USA's primary source for projector lamps

myprojectorlamps

プロジェクター所有者の取扱説明書

Optoma

HD29HST

このプロジェクターの交換用ランプが必要ですか？

www.mplamps.co.jp

メーカーオリジナル取扱説明書。MyProjectorLamps.comの厚意として、修正せずに提供しています。
すべての商標は、それぞれの所有者の所有物です。

mplamps.co.jp
プロジェクターランプ業界最大級のオンラインショップ

プロジェクターランプの交換時ですか？

お使いのOptoma HD29HSTの交換用ランプは、現在入手可能です。



Optoma HD29HSTプロジェクターランプ

部品番号：BL-FU245A / DAEHHGN(ST)
モジュール付きのオリジナルランプ（取付準備完了）
180日間保証

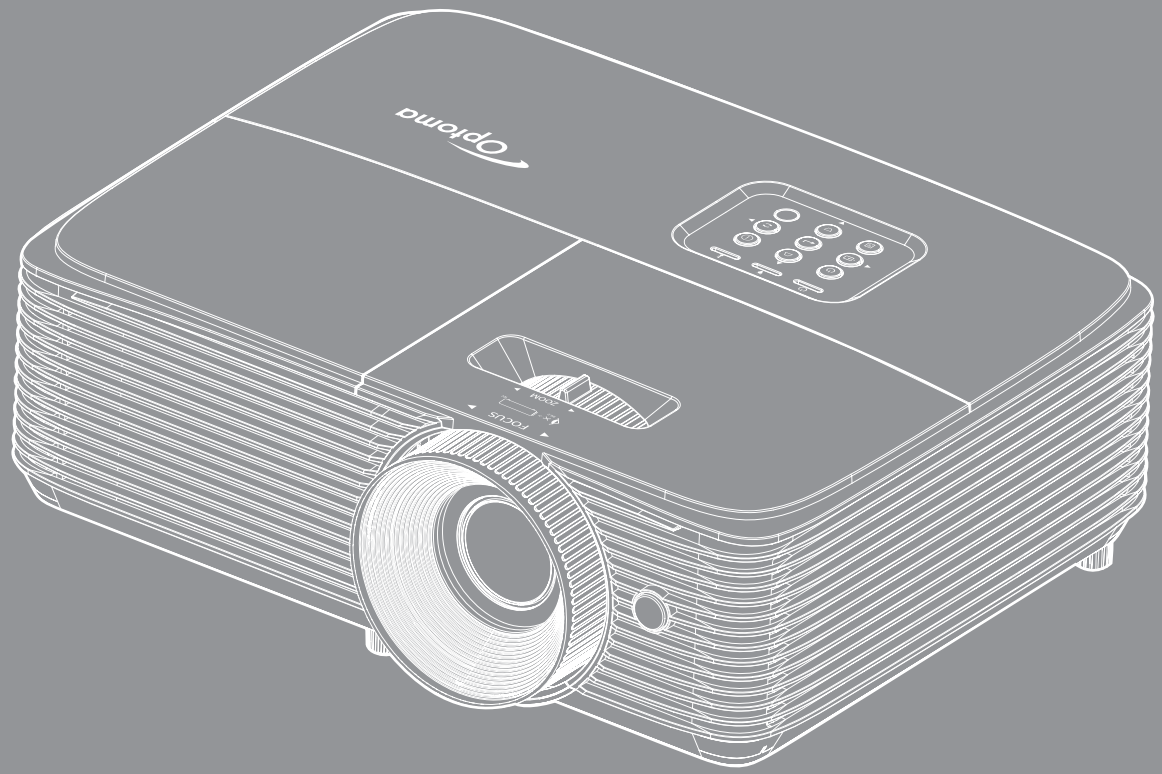
21,930円から

コードをスキャンするかアクセスする

www.mplamps.co.jp/projector-lamps/Optoma/HD29HST.html

表示価格は、このページが作成された時の価格です。現在の価格はサイトをご確認ください。

DLP® プロジェクター



ユーザーマニュアル

目次

安全 4

安全に関するご注意 4
3D 安全情報 5
著作権 6
免責条項 6
商標認識 6
FCC 7
EU諸国への適合宣言 7
WEEE 7

はじめに 8

パッケージの概要 8
標準アクセサリ 8
オプションのアクセサリ 8
製品の各部名称 9
接続 10
キーパッド 11
リモコン 1 12
リモコン 2 13

設定と設置 14

プロジェクターを設置する 14
ソースをプロジェクターに接続する 16
投射画像の調整 17

プロジェクターを使用する 20

プロジェクターの電源を入れる/切る 20
入力ソースを選択する 21
メニューナビゲーションと機能 22
OSD メニューツリー 23
表示画像設定メニュー 31
ディスプレーの 3D メニュー 33
アスペクト比メニューの表示 34
表示エッジマスクメニュー 35
表示ズームメニュー 35
表示画像シフトメニュー 35
表示キーストンメニュー 35
オーディオミュートメニュー 35
オーディオ音量メニュー 35
オーディオ入力メニュー 35
投影設定メニュー 36
ランプ設定メニュー 36
フィルタ設定メニュー 36

電源設定メニュー 36
セキュリティ設定メニュー 37
HDMI Link 設定メニューの設定 38
テストパターンメニューの設定 38
リモート設定メニュー 38
プロジェクター ID 設定メニュー 39
オプション設定メニュー 39
リセットメニューの設定 40
情報メニュー 40

保守管理 41

ランプの交換 41
ダストフィルタの取り付けと洗浄 43

追加情報 44

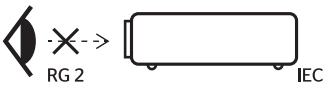
対応解像度 44
イメージサイズと投射距離 46
プロジェクターの寸法と天井取り付け 47
IR リモコン 1 のコード 48
IR リモコン 2 のコード 50
トラブルシューティング 52
警告インジケータ 54
仕様 56
Optoma 社グローバルオフィス 57

安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模 で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関するご注意



- 光線を目に入れないでください (RG2)。
  あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。
- 通気孔を塞がないでください。プロジェクタを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒーテーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクタを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクタを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクタ内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
    (i) 室温が 5°C～40°C の範囲に保たれていることを確認します
    (ii) 相対湿度は10%～85%の範囲です
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
  - 直射日光の当たる場所。
- 可燃性ガスや爆発性ガスが空気中に含まれる可能性がある場所でプロジェクターを使用しないでください。プロジェクターの使用中、中のランプが高温になり、ガスが発火し、火災が発生することがあります。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
  - 装置を落とした。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - プロジェクタに液体をこぼした。
  - プロジェクタを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - プロジェクタ内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクタのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。

- お客様自身でこのプロジェクタを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクタの筐体をご覧ください。
- 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリーのみをご使用ください。
- プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- ランプを交換する際は、ユニットの熱が冷めるまでお待ちください。*41-42*ページに記載されている指示に従ってください。
- 本プロジェクタは、ランプの寿命を自動的に検知します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- ランプモジュールを交換した場合は、オンスクリーン表示の [ランプ設定] メニューにある [ランプリセット] 機能を使用してリセットします。
- プロジェクタの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクタは、少なくとも90秒間、放熱させてください。
- ランプの寿命が近づくと、「ランプ寿命が過ぎています」というメッセージが画面上に表示されます。できるだけ速やかに、最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡して、ランプを交換してください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレーの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗浄しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注記: *ランプが寿命に達すると、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタの電源は入りません。「ランプの交換」(41-42 ページ) に記載の手順に従ってランプを交換してください。*

- *振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。*
- *レンズを素手で触らないでください。*
- *保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。*
- *石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。*
- *プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。*
- *電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。*

3D 安全情報

推奨されるすべての警告と安全上の注意に従った上で、ご自身またはお子様が 3D 機能をご利用ください。

警告

幼児及び10代の方は3D鑑賞に関連する健康問題により影響を受けやすくなっています。よって、これらの画像を見る際は十分にご注意ください。

光感受性発作の警告及びその他健康面におけるリスク

- プロジェクタの画像やビデオゲームに含まれる点滅画面やライトに曝されると、一部視聴者はてんかん症状や発作を起こす恐れがあります。そのような症状が発生した場合又はてんかんや発作の家族歴がある場合、3D機能をご使用いただく前に、医療専門家にご相談ください。
- てんかんや発作の個人歴又は家族歴がない方でも、光感受性てんかん発作を引き起こす診断未確定症状が現れる場合があります。
- 妊婦、高齢者、重症患者、不眠症患者やアルコール依存症の方は、当装置の3D機能のご使用はお控えください。

- 以下の症状を経験されたことがある方は、ただちに3D画像の鑑賞を中止し、医療専門家にお問い合わせください: (1) 視覚の変化、(2) 軽い頭痛、(3) 眩暈、(4)眼や筋肉の引き攣りといった無意識の動作、(5)混乱状態、(6)吐き気、(7) 意識喪失、 (8)痙攣、 (9)急激な腹痛、及び (又は) (10) 見当識障害。幼児及び10代の方は大人よりこれらの症状が出やすいとされています。ご両親はお子様を監督され、これらの症状が出ていないかお尋ねください。
- 3D投射の鑑賞はまた、吐き気、知覚後遺症、見当識障害、眼精疲労、姿勢の安定性減少をもたらす恐れがあります。ユーザーはこれらの影響の可能性を削減するために、頻繁に休憩を取ることが推奨されます。目に疲労や乾き、又は上記のどれか症状が出現した場合、ただちに当機器のご使用を中止いただき、症状が落ち着いてから最低30分はご使用をお控えください。
- 長時間、かなり画面の近くに座って 3D 投射を鑑賞すると、視力にダメージを与える恐れがあります。理想的な鑑賞距離は、画面高さの最低3倍の距離となっています。また視聴者の目の位置が画面の高さにあることが推奨されます。
- 3D眼鏡をかけながらの長時間にわたる3D投射の鑑賞は、頭痛や疲労を引き起こす恐れがあります。頭痛、疲労や眩暈を感じた場合、3D投射の鑑賞を中止し、休憩してください。
- 3D投射の鑑賞以外の目的での3D眼鏡のご使用はお止めください。
- その他目的 (通常の眼鏡、サングラス、保護ゴーグルなど) のための3D眼鏡の着用は、肉体的傷害を引き起こしたり、資力の低下をもたらす恐れがあります。
- 3D投射の鑑賞は、一部視聴者において見当識障害を引き起こす恐れがあります。よって、広い階段の吹き抜け、ケーブル、バルコニーやその他転んだり、衝突したり、倒れたり、壊れたり、落ちたりする可能性がある場所の傍に3Dプロジェクタを設置しないでください。

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2019

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link、DLP ロゴは Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は Texas Instruments の商標です。

MHL (Mobile High-Definition Link) および MHL ロゴは、MHL Licensing, LLC の商標または登録商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC

本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されております。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください:

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

運転状況

本装置は、FCCパート15に準拠しています。運転は、以下の2つの状況を前提とします:

1. 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
2. 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

注意: カナダにお住まいのユーザーへ

当Class Bデジタル機器は、カナダICES-003に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numerique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

EU諸国への適合宣言

- EMC 指令2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- RED 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)

WEEE



廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルください。

はじめに

パッケージの概要

慎重に箱から取り出し、下の「標準付属品」に記載されている品目が揃っていることを確認します。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

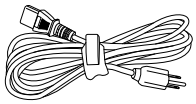
標準アクセサリ



プロジェクタ



リモコン *(1)



電源ケーブル

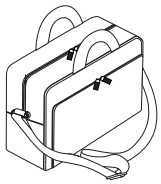
- ☑ CD ユーザーマニュアル *(2)
- ☑ 保証書 *(3)
- ☑ 基本ユーザーマニュアル

文書

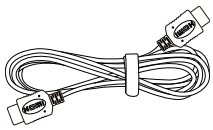
注記:

- *リモコンは電池と共に出荷されます。*
- **(1) 実際のリモコンは、地域により変わることがあります。*
- **(2) 欧州のユーザーマニュアルについては、www.optomaeurope.com にアクセスしてください。*
- **(3) 欧州の保証情報については、www.optomaeurope.com にアクセスしてください。*

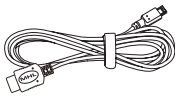
オプションのアクセサリ



キャリーバッグ



HDMI ケーブル



MHL ケーブル

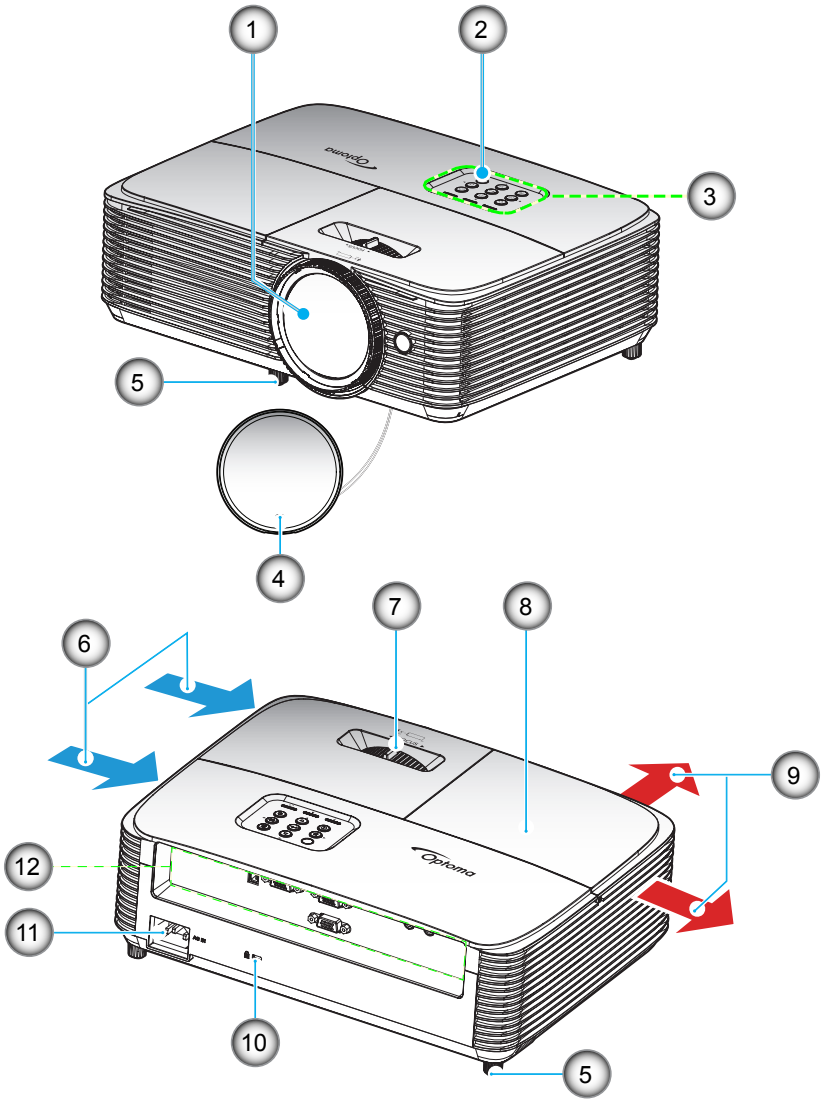


レンズキャップ

注記: *オプションのアクセサリは、モデル、仕様、地域によって異なります。*

はじめに

製品の各部名称



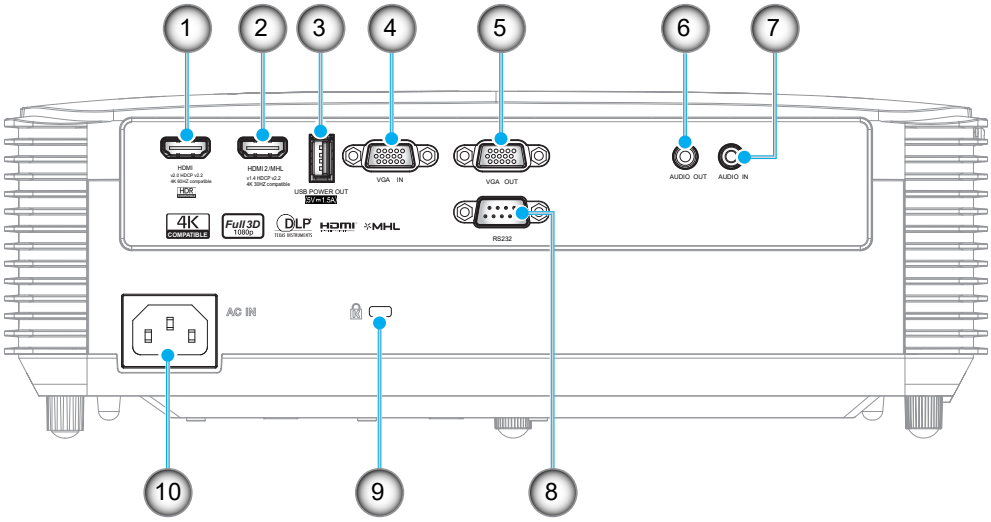
注記: *「吸気口」ラベルと「排気口」ラベルの間を少なくとも 20 cm 空けてください。*

番号	アイテム
1.	レンズ
2.	IRレシーバー設定
3.	キーパッド
4.	レンズキャップ
5.	チルト調整フット
6.	換気(吸気口)

番号	アイテム
7.	フォーカスレバー
8.	ランプカバー
9.	換気(排気口)
10.	Kensington™ ロック ポート
11.	電源ソケット
12.	入/出力

はじめに

接続



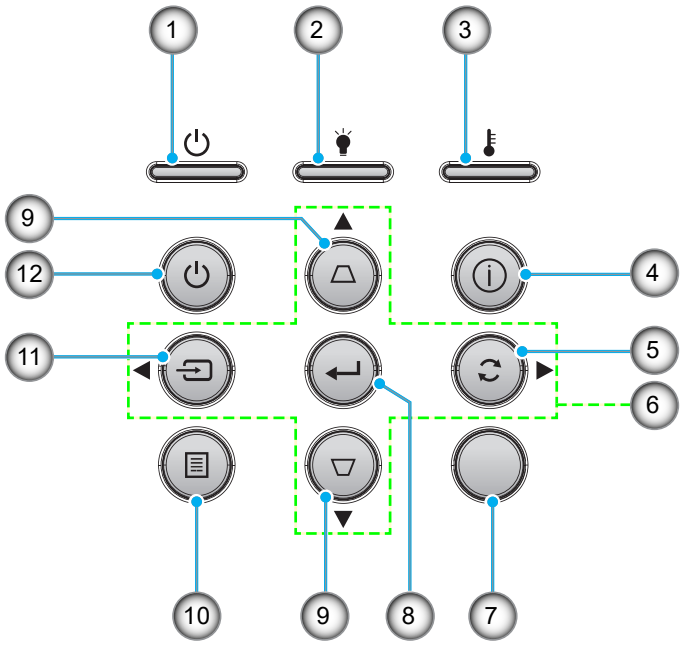
番号	アイテム	番号	アイテム
1.	HDMI 入力端子 *	6.	オーディオ出力コネクタ
2.	HDMI 2/MHL コネクタ **	7.	オーディオ入力コネクタ
3.	USB 出力 (5V 1.5A) コネクタ/ マウス/サービス用コネクタ	8.	RS232 端子
4.	VGA 入力コネクタ	9.	Kensington™ ロック ポート
5.	VGA 出力コネクタ	10.	電源ソケット

注記:

- *画質を最高の状態にして接続エラーを避けるため、最長5メートルまでの高速またはプレミアム認定HDMIケーブルの使用を推奨します。*
- *リモートマウスには特別なリモコンが必要です。*
- ** HDMI 1 は、4K 60Hz および HDR をサポートします。*
- *** HDMI 2 は 4K 30Hz をサポートし、HDR をサポートしません。*

はじめに

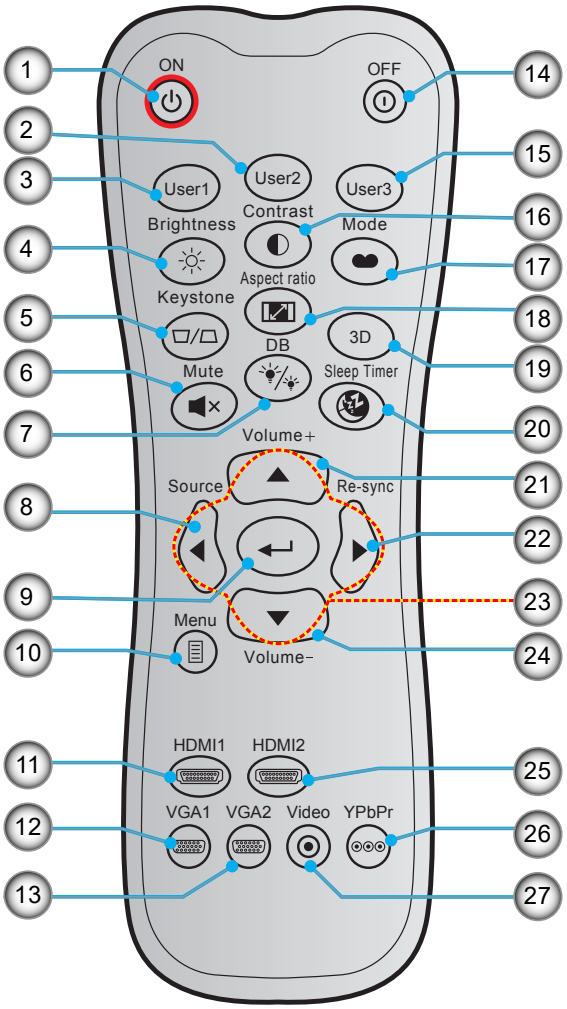
キーパッド



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	オン/スタンバイ LED	7.	IRレシーバー設定
2.	ランプ インジケータ LED	8.	入力する
3.	温度インジケータ LED	9.	キーストン補正
4.	情報	10.	メニュー
5.	再同期	11.	入力源
6.	4 方向選択キー	12.	消費電力

はじめに

リモコン 1



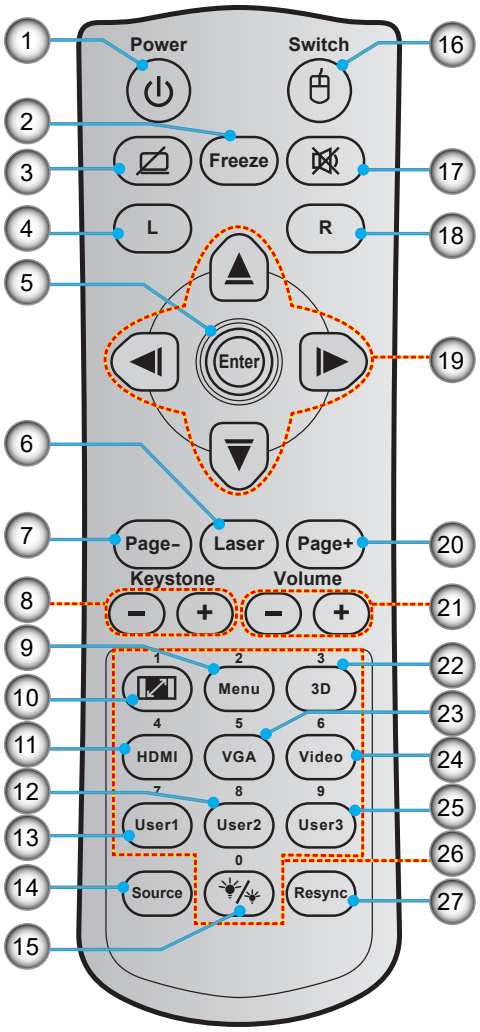
番号	アイテム	番号	アイテム
1.	電源オン	15.	ユーザー 3
2.	ユーザー 2	16.	コントラスト
3.	ユーザー 1	17.	ディスプレーモード
4.	輝度	18.	アスペクト比
5.	キーストン	19.	3D メニューオン/オフ
6.	ミュート	20.	スリープタイマー
7.	DB (Dynamic Black)	21.	音量 +
8.	入力源	22.	再同期
9.	入力する	23.	4 方向選択キー
10.	メニュー	24.	音量 -
11.	HDMI1	25.	HDMI2
12.	VGA1	26.	YPbPr (未サポート)
13.	VGA2 (未サポート)	27.	Video (未サポート)
14.	電源オフ		

注記:

- *実際のリモコンは、地域により変わることがあります。*
- *キーによっては、これらの特長をサポートしていないモデルの機能がない場合があります。*

はじめに

リモコン 2



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	電源オン/オフ	15.	ブライトネスモード
2.	フリーズ	16.	マウスオン/オフ
3.	空白画面を表示/オーディオ消音	17.	ミュート
4.	マウスの左クリック	18.	マウスの右クリック
5.	入力する	19.	4 方向選択キー
6.	レーザー	20.	ページ +
7.	ページ -	21.	音量 +/-
8.	キーストン +/-	22.	3D メニューオン/オフ
9.	メニュー	23.	VGA
10.	アスペクト比	24.	Video (未サポート)
11.	HDMI	25.	ユーザー 3
12.	ユーザー 2	26.	テンキー (0-9)
13.	ユーザー 1	27.	再同期
14.	入力源		

注記:

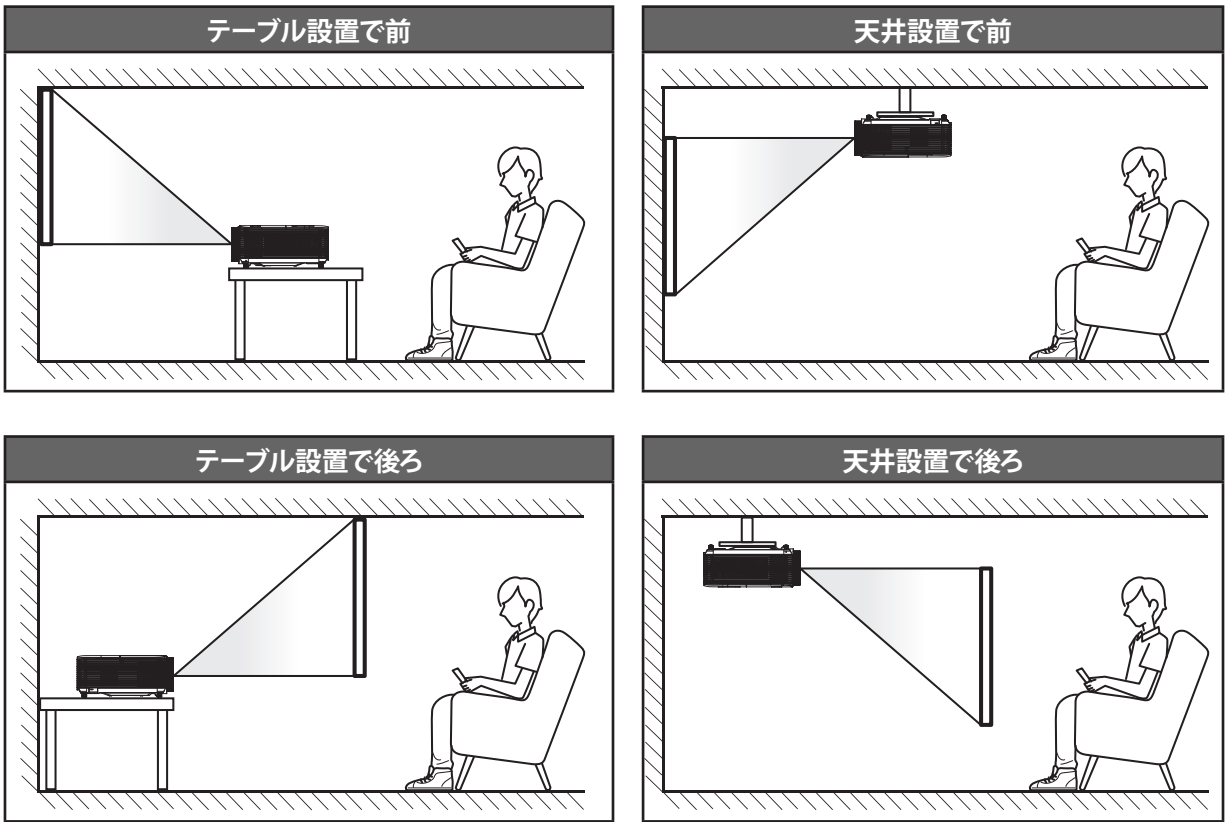
- *実際のリモコンは、地域により変わることがあります。*
- *キーによっては、これらの特長をサポートしていないモデルの機能がない場合があります。*

設定と設置

プロジェクターを設置する

このプロジェクターは設計上、4 つの設置方法のいずれかを選んで設置できます。

部屋の設計や個人の好みに合わせて設置方法を決めてください。スクリーンの大きさと位置、コンセントの場所、プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を考慮します。



プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクターの位置を決定する方法については、*46*ページの距離表を参照してください。
- 特定の距離に対してスクリーンサイズを決定する方法については、*46* ページの距離表を参照してください。

注記: *プロジェクターとスクリーンの間の距離が離れると、投射される画像がそれだけ大きくなり、垂直オフセットも比例して大きくなります。*

重要!

机上または天井取り付け以外の向きでプロジェクターを操作しないでください。プロジェクターは水平にし、前後または左右に傾けないようにしてください。それ以外の向きは保証を無効にします。また、プロジェクターランプまたはプロジェクター自体の寿命を短くする恐れがあります。非標準設置に関するアドバイスについては、Optoma にお問合せください。

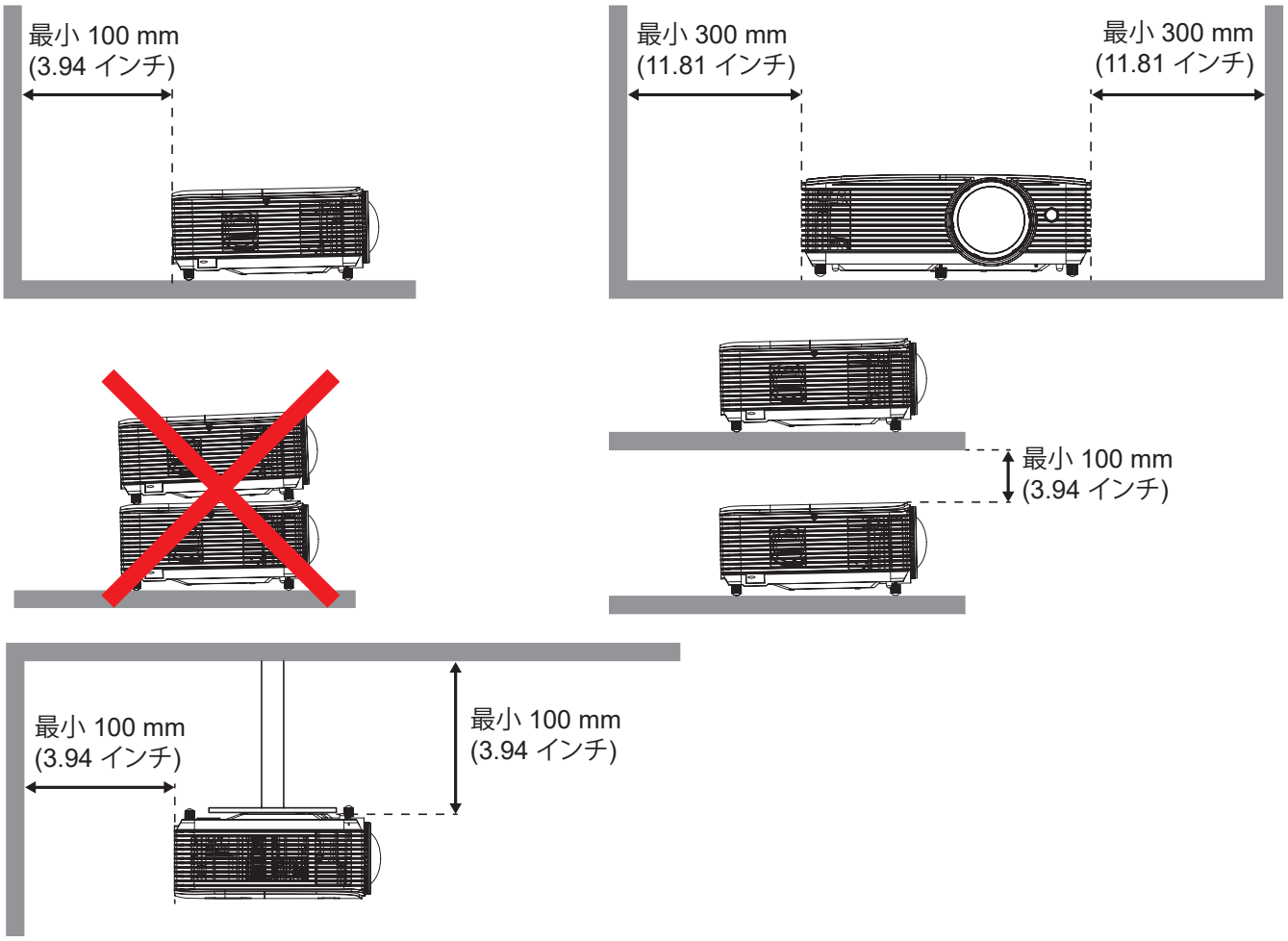
設定と設置

プロジェクターの取り付けに関する注意

- 水平位置にプロジェクターを配置します。
  プロジェクターの傾斜角度が 15 度を超えないようにしてください。また、机上および天井設置以外の方法でプロジェクターを取り付けないでください。そうしないと、ランプの寿命が劇的に減少し、その他の**予期せぬ損傷**につながる恐れがあります。



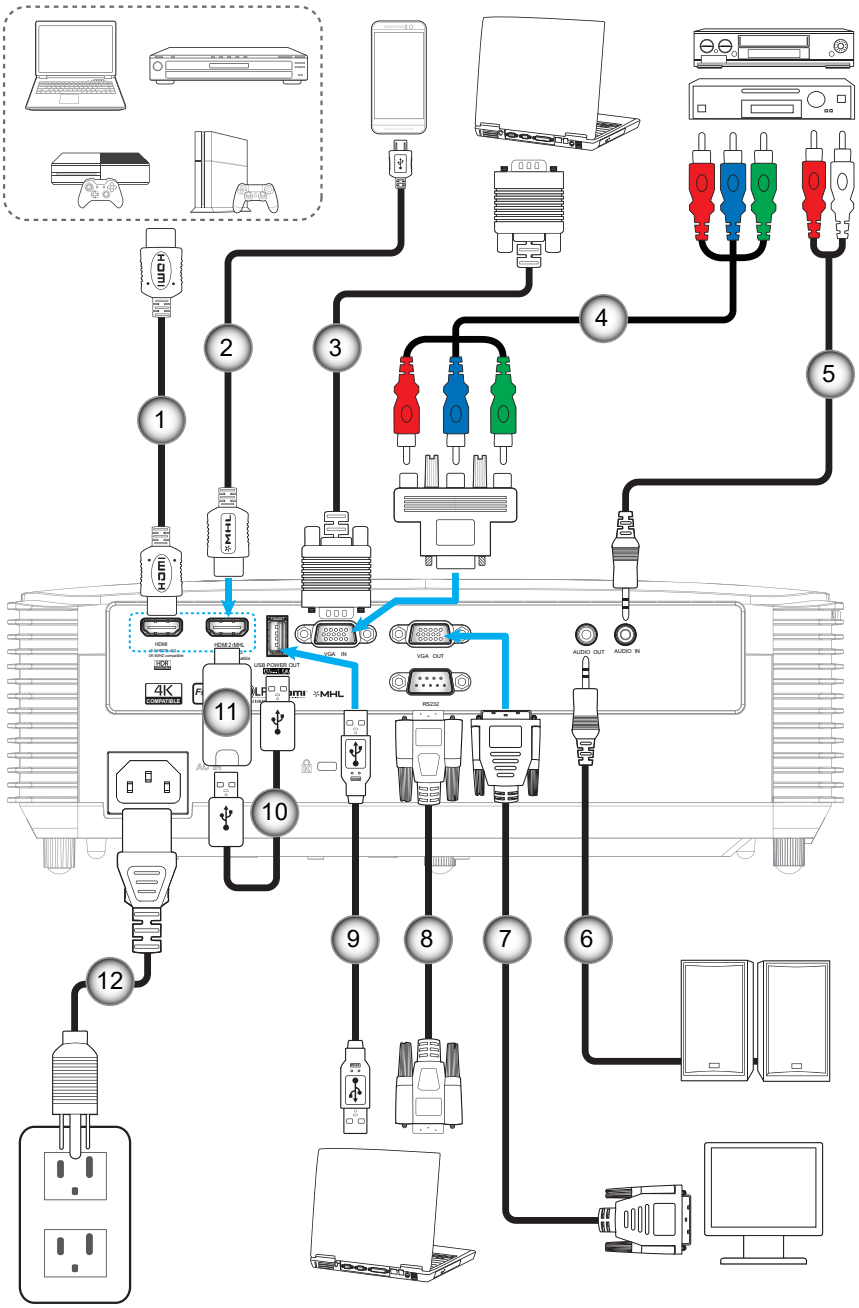
- 排気口の周囲に 30 cm 以上のスペースを確保してください。



- 排気口から出る熱い空気が吸気口から取り込まれないようにしてください。
- 密閉された空間でプロジェクターを操作する場合は、エンクロージャ内の周囲空気温度が動作温度を超えないようにしてください。また、プロジェクターの稼働中に吸気口と排気口に障害物がないことを確認してください。
- エンクロージャの温度が許容動作温度範囲であっても、デバイスがシャットダウンする可能性がありますので、すべてのエンクロージャは、プロジェクターが排気を取り込まないように、認定された熱評価に合格する必要があります。

設定と設置

ソースをプロジェクターに接続する



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	HDMI ケーブル	7.	VGA 出力ケーブル
2.	HDMI/MHL ケーブル	8.	RS232 ケーブル
3.	VGA 入力ケーブル	9.	USB ケーブル
4.	RCA コンポーネントケーブル	10.	USB 電源ケーブル
5.	オーディオ入力ケーブル	11.	HDMI ドングル
6.	オーディオ出力ケーブル	12.	電源コード

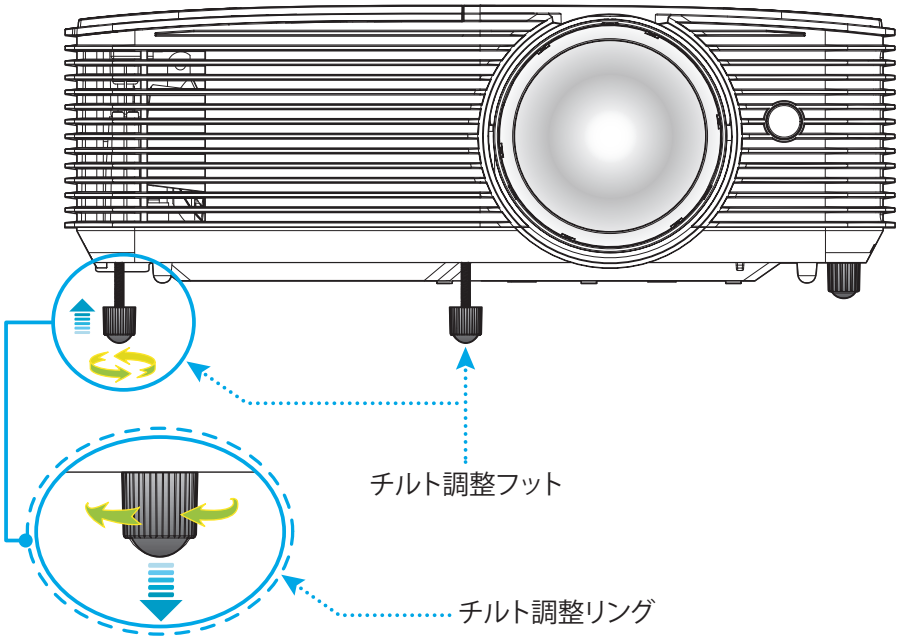
設定と設置

投射画像の調整

画像の高さ

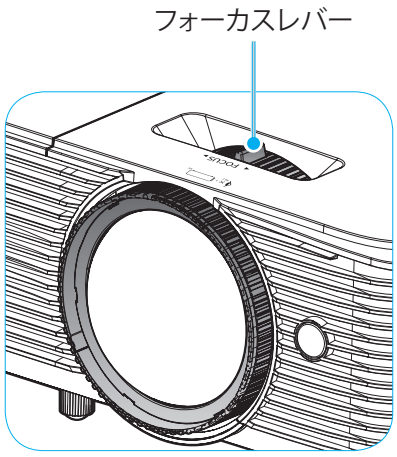
本プロジェクタには、投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクタの底面の、変更したい調整フットを探します。
2. 調整可能な脚を時計方向/反時計方向に回してプロジェクターを上げ下げします。



フォーカス

フォーカスを調整するには、画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスレバーを時計方向または反時計方向に回します。



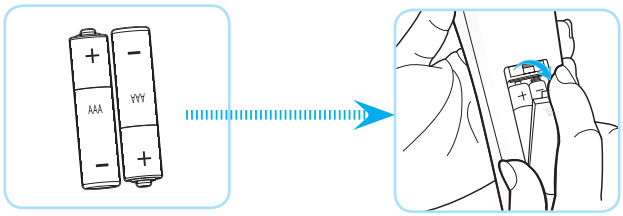
注記: *このプロジェクターは 1m ～ 10m の距離でピントを合わせることができます。*

設定と設置

電池の取り付け/交換

リモコンには単 4 電池 2 本が付属しています。

1. リモコンの背面にある電池カバーを外します。
2. 図のように単 4 電池をバッテリーコンパートメントに挿入します。
3. リモコンのカバーを戻します。



注記: *交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。*

注意事項

電池の使い方が正しくないと、化学物質の漏れや爆発が起こる恐れがあります。必ず以下の指示に従ってください。

- 異なる種類の電池を混在させない。電池の種類によって特性が異なります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。電池から漏れた化学物質が肌に触れると発疹が出ることがあります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する際は、必ず関連する地域や国の法律に従ってください。

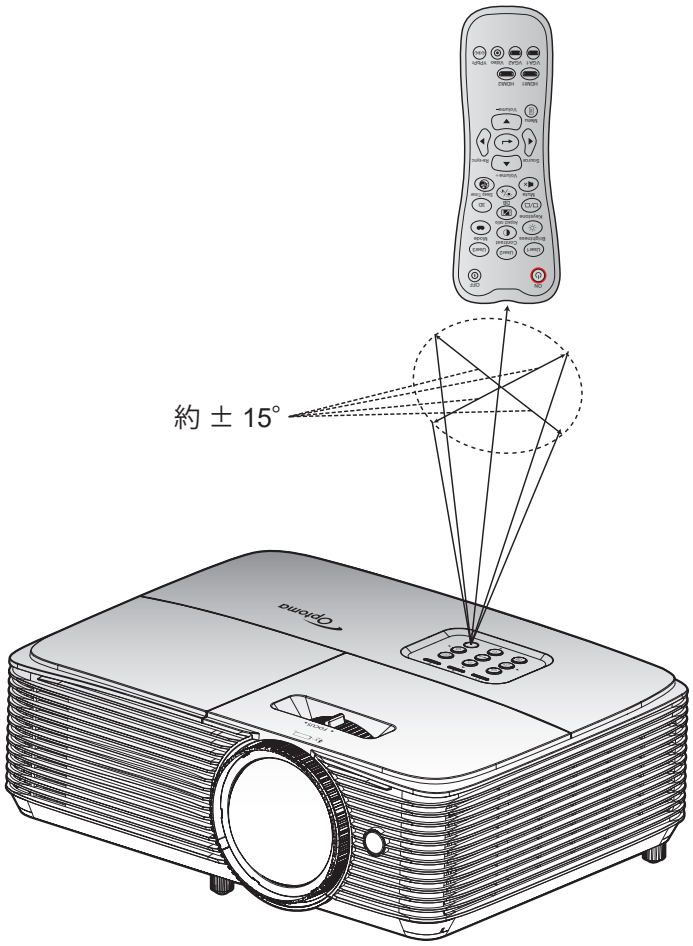
設定と設置

有効範囲

赤外線 (IR) リモコンセンサーはプロジェクターの上面にあります。プロジェクターの上面の IR リモコンセンサーに対して 30 度以内の角度でリモコンを向けると正常に動作します。リモコンとセンサーの間の距離は 6 メートル (20 フィート) 以内にする必要があります。

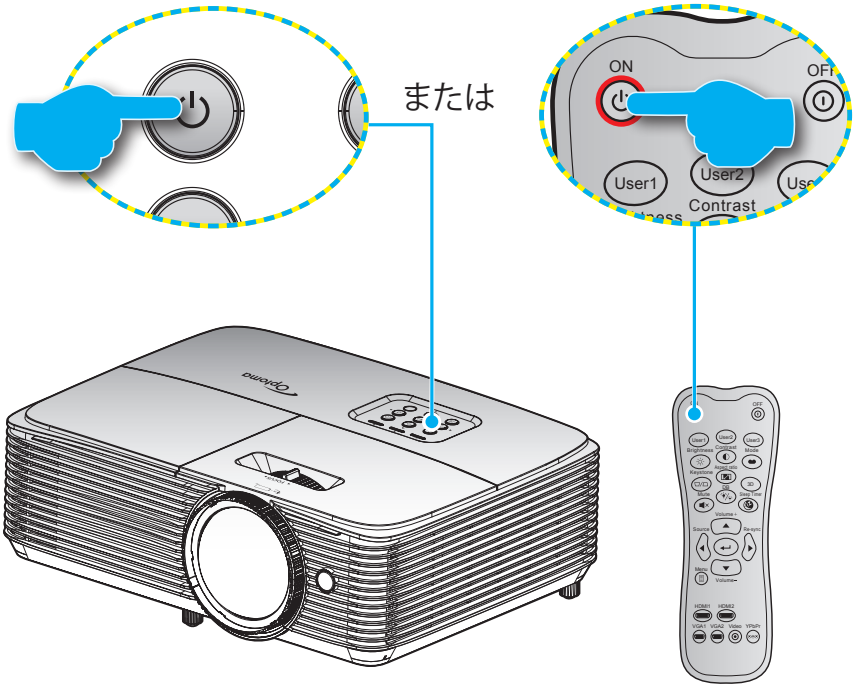
注記: *IR センサーに対して直接リモコンを向ける場合 (0 度の角度)、リモコンとセンサーの間の距離が、8 メートル (26 フィート) を超えないようにしてください。*

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が近いと、リモコンが動作しないことがあります。
- スクリーンに向けるときは、リモコンからスクリーンまでの有効距離が 6 メートル以内であれば、IR ビームが反射してプロジェクターに届きます。ただし、有効範囲はスクリーンによって変わることがあります。



プロジェクターを使用する

プロジェクターの電源を入れる/切る



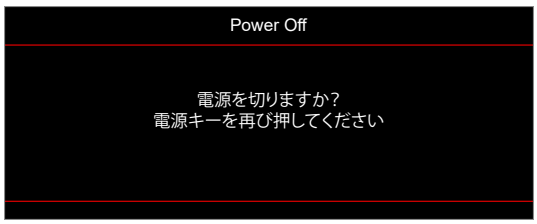
パワーオン

1. 電源コードとシグナル/ソースケーブルをしっかりと接続します。接続が済むと、オン/スタンバイ LED が赤く点灯します。
2. プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「⏻」を押し、プロジェクターの電源を入れます。
3. 起動画面が約 10 秒後に表示され、オン/スタンバイ LED が緑色または青色に点滅します。

注記: *初めてプロジェクターの電源を入れると、使用言語、投射方向、その他の設定を選択するように求められます。*

電源オフ

1. プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「⏻」を押し、プロジェクターの電源を切ります。
2. 次のメッセージが表示されます。



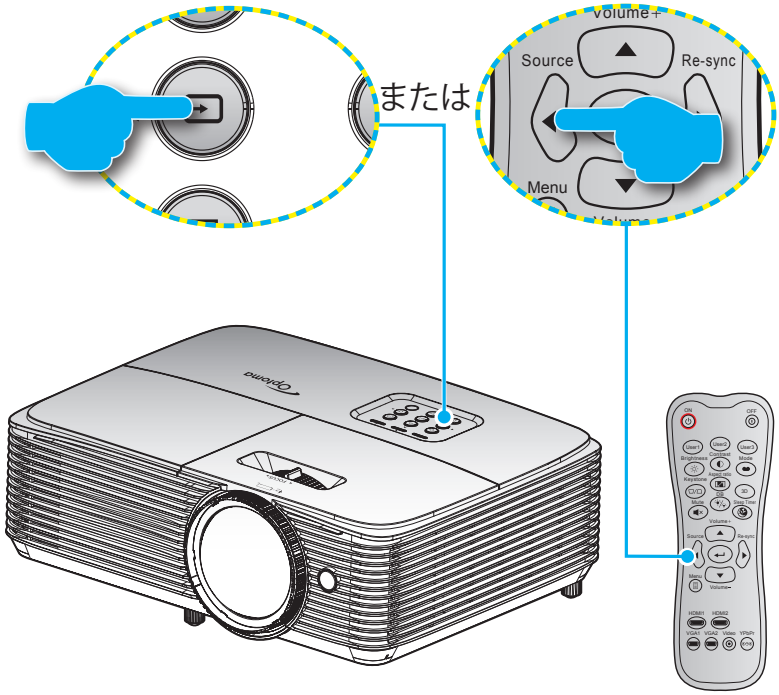
3. 「⏻」ボタンを再び押して確認します。ボタンを押さない場合、15 秒後にメッセージが消えます。2 回目に「⏻」ボタンを押すと、プロジェクターはシャットダウンします。
4. 冷却ファンが約 10 秒間作動し続けて冷却を行うと、オン/スタンバイ LED が緑色または青色に点滅します。オン/スタンバイ LED が赤色に点灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。プロジェクターの電源を再び入れる場合、冷却サイクルを終了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードに入ったら、「⏻」ボタンを押すだけでプロジェクターの電源が再び入ります。
5. 電源コードをコンセントとプロジェクターから抜きます。

注記: *電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。*

プロジェクターを使用する

入力ソースを選択する

スクリーンに表示する接続ソース (コンピューター、ノート パソコン、ビデオ プレーヤーなど) の電源を入れます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。複数のソースが接続されている場合、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンのソースボタンを押し、入力を選択します。

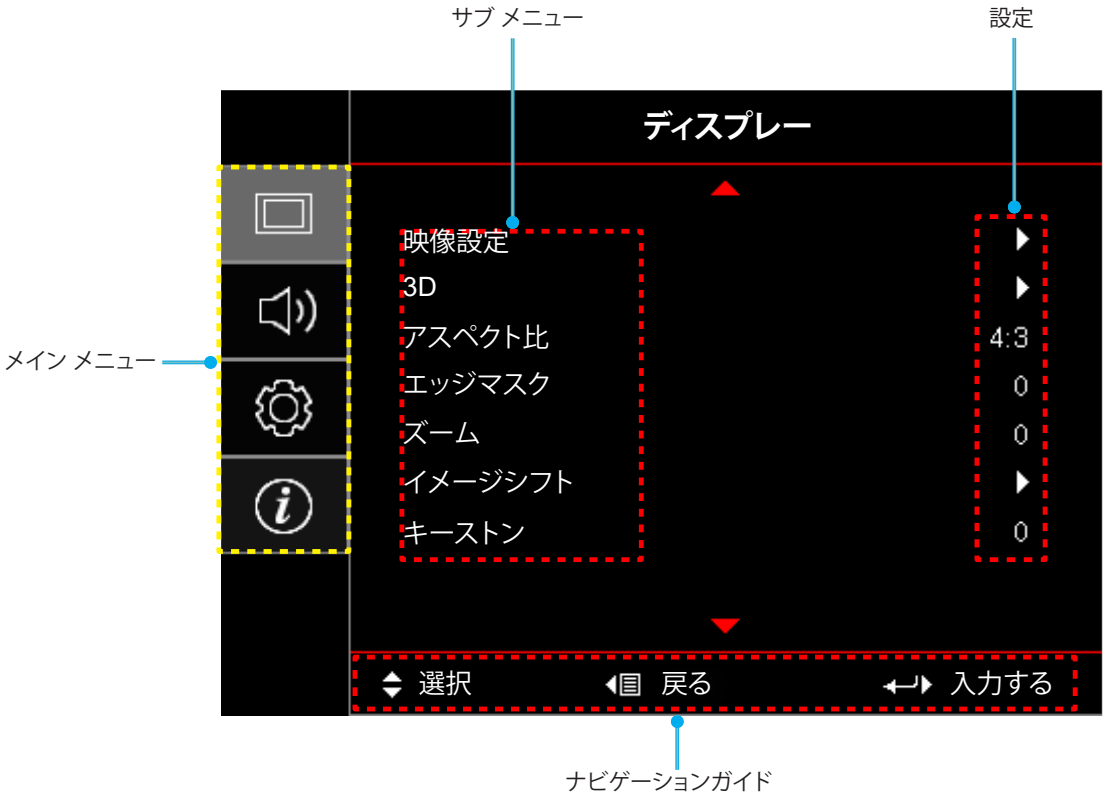


プロジェクターを使用する

メニューナビゲーションと機能

本プロジェクタでは、多言語対応オンスクリーン メニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクタは、ソースを自動的に検出します。

1. OSD メニューを開くには、リモコンまたはプロジェクターのキーパッドの「 ▤ 」ボタンを押します。
2. OSD が表示されたら、▲▼ キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページを選択し、「↵」または「▶」キーを押してサブメニューへ進みます。
3. ◀▶ キーを使ってサブメニューで希望のアイテムを選択し、「↵」あるいは「▶ 」キーを押して詳細設定を表示します。◀▶ キーによって設定を調整します。
4. サブ メニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. 「↵」または「▶」を押すと設定が確定し、画面がメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度 [◀] または [▤] を押します。オンスクリーンメニューが終了し、プロジェクタは自動的に新しい設定を保存します。



プロジェクターを使用する

OSD メニューツリー

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
ディスプレー	映像設定	ディスプレーモード			シネマ
					フィルム
					HDR
					HDR SIM.
					ビビッド
					ゲーム
					リファレンス
					ブライト
					ユーザー
					3D
					ISF Day
					ISF Night
					ISF 3D
		壁色補正			Off [デフォルト]
					黒板
					ライトイエロー
					ライトグリーン
					ライトブルー
					ピンク
					Gray
		ダイナミックレンジ	HDR		Off
					自動 [デフォルト]
			HDR モード		ブライト
					標準 [デフォルト]
					フィルム
					詳細
		輝度			-50~50
		コントラスト			-50~50
		シャープネス			1~15
		ガンマ	フィルム		
			ビデオ		
			グラフィック		
			標準(2.2)		
			1.8		
			2.0		
			2.4		
			HDR		
		色設定	BrilliantColor™		1~10
			色温度		標準
					Cool
					Cold

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
ディスプレー	映像設定	色設定	カラーマッチング	色	R [デフォルト]
					G
					B
					C
					Y
					M
					W
				色あい	-50～50 [デフォルト: 0]
				彩度	-50～50 [デフォルト: 0]
				ゲイン	-50～50 [デフォルト: 0]
				リセット	キャンセル [デフォルト]
					はい
				戻る	
			RGBゲイン/バイアス	赤ゲイン	-50~50
				緑ゲイン	-50~50
				青ゲイン	-50~50
				赤バイアス	-50~50
				緑バイアス	-50~50
				青バイアス	-50~50
				リセット	キャンセル [デフォルト]
					はい
				戻る	
			カラースペース [非 HDMI 入力]		自動 [デフォルト]
					RGB
					YUV
			カラースペース [HDMI 入力]		自動 [デフォルト]
					RGB (0-255)
					RGB (16-235)
					YUV
		信号	自動		Off
					On [デフォルト]
			周波数		-50 ～ 50 (信号に依存) [デフォルト: 0]
			位相		0 ～ 31 (信号に依存) [デフォルト: 0]
			水平位置		-50 ～ 50 (信号に依存) [デフォルト: 0]
			垂直位置		-50 ～ 50 (信号に依存) [デフォルト: 0]
			戻る		
		強化されたゲーム			Off [デフォルト]
					On

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
ディスプレー	映像設定	ブライトネスモード			ブライト
					エコ
					ダイナミック
					エコプラス
		リセット			
	3D	3Dモード			Off
					On [デフォルト]
		3D 技術			DLPリンク [デフォルト]
					3D 同期
		3D->2D			3D [デフォルト]
					L
					R
		3D映像フォーマット			自動 [デフォルト]
					サイドバイサイド
					トップアンドボトム
					フレームシーケンシャル
					フレームパッキング
		3D同期反転			On
					Off[デフォルト]
		リセット			キャンセル [デフォルト]
					はい
	アスペクト比				4:3
					16:9
					LBX
					ネイティブ
					自動
	エッジマスク				0 ～ 10 [デフォルト: 0]
	ズーム				-5～25 [デフォルト: 0]
	イメージシフト	 映像水平位置			-100 ～ 100 [デフォルト: 0]
		 映像垂直位置			-100 ～ 100 [デフォルト: 0]
	キーストン				-40 ～ 40 [デフォルト: 0]
オーディオ	ミュート				Off [デフォルト]
					On
	音量				0～10 [デフォルト: 5]
	オーディオ入力	HDMI1			オーディオ1
					オーディオ2
					デフォルト [デフォルト]
		HDMI 2/MHL			オーディオ1
					オーディオ2
					デフォルト [デフォルト]
		VGA			オーディオ1
					オーディオ2

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	設置モード				フロント  [デフォルト]
					リア 
					天井 - 上部 
					リア - 上部 
	ランプ設定	ランプ警告			Off
					On [デフォルト]
		ランプリセット			キャンセル [デフォルト]
					はい
	フィルター設定	エアフィルタ使用時間			(読み取り専用)
		エアフィルタ取付			はい
					いいえ
		エアフィルタ寿命			Off
					300時間
					500時間 [デフォルト]
					800時間
					1000時間
		エアフィルタ使用時間リセット			キャンセル [デフォルト]
					はい
	電源設定	電源検知オートパワーオン			Off [デフォルト]
					On
		信号検知オートパワーオン			Off [デフォルト]
					On
		自動パワーオフタイマー(分)			0 ～ 180 (5 分の増分) [デフォルト: 20]
		スリープタイマー(分)	スリープタイマー(分)		0 ～ 990 (30 分の増分) [デフォルト: 0]
			常にON		いいえ [デフォルト]
					はい
		クイックレジューム			Off [デフォルト]
					On
		電源モード(スタンバイ)			アクティブ
					エコ [デフォルト]
		USBパワー			Off [デフォルト]
					On
					自動
	セキュリティ	セキュリティ			Off
					On
		セキュリティタイマー		月	
				日	
				時	
		パスワード変更			

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	HDMIリンク設定	HDMIリンク			Off
					On
		インクルーシブTV			いいえ
					はい
		電源オン設定			双方向設定
					プロジェクター->デバイス
					デバイス->プロジェクター
		電源オフ設定			Off
					On
	テストパターン				緑のグリッド
					マゼンタのグリッド
					白のグリッド
					White
					Off
	リモコン設定 [リモコンによる]	リモコン受光設定			On
					Off
		ユーザー1			HDMI2
					テストパターン
					輝度
					コントラスト
					スリープタイマー
					カラーマッチング
					色温度
					ガンマ
					設置モード
					ランプ設定
					ズーム
					フリーズ
					MHL
		ユーザー2			HDMI2
					テストパターン
					輝度
					コントラスト
					スリープタイマー
					カラーマッチング
					色温度
					ガンマ
					設置モード
					ランプ設定
					ズーム
					フリーズ
					MHL

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	リモコン設定 [リモコンによる]	ユーザー3			HDMI2
					テストパターン
					輝度
					コントラスト
					スリープタイマー
					カラーマッチング
					色温度
					ガンマ
					設置モード
					ランプ設定
					ズーム
					フリーズ
					MHL
	プロジェクターID				00~99
	オプション	言語			English [デフォルト]
					Deutsch
					Français
					Italiano
					Español
					Português
					Polski
					Nederlands
					Svenska
					Norsk/Dansk
					Suomi
					ελληνικά
					繁體中文
					简体中文
					日本語
					한국어
					Русский
					Magyar
					Čeština
					عـربي
					ไทย
					Türkçe
					فارسـی
					Tiếng Việt
					Bahasa Indonesia
					Română
					Slovenčina

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	オプション	メニュー設定	メニュー位置		左上 
					右上 
					中央  [デフォルト]
					左下 
					右下 
			メニュータイマー		Off
					5 秒
					10 秒 [デフォルト]
		オートソース			Off [デフォルト]
					On
		入力ソース			HDMI1
					HDMI 2/MHL
					VGA
		入力名	HDMI1		デフォルト [デフォルト]
					カスタム
			HDMI 2/MHL		デフォルト [デフォルト]
					カスタム
			VGA		デフォルト [デフォルト]
					カスタム
		高地モード			Off [デフォルト]
					On
		ディスプレーモード ロック			Off [デフォルト]
					On
		キーパッドロック			Off [デフォルト]
					On
		情報を表示しない			Off [デフォルト]
					On
		ロゴ			デフォルト [デフォルト]
					ロゴ無し
					ユーザー
		背景色			なし [ビデオの場合のデフォルト]
					青 [データモデル/Pro-AV の場合のデフォルト]
					赤
					緑
					Gray
					ロゴ
	リセット	OSDをリセット			キャンセル [デフォルト]
					はい
		初期状態にリセット			キャンセル [デフォルト]
					はい

プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブ メニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
情報	制御				
	シリアル番号				
	ソース				
	解像度				00x00
	リフレッシュ レート				xxHz
	ディスプレーモード				
	電源モード (スタンバイ)				
	ランプ使用時間	ブライト			0 hr
		エコ			0 hr
		ダイナミック			0 hr
		エコプラス			0 hr
		合計			
	ブライトネスモード				
	FW バージョン	システム			
		MCU			

プロジェクターを使用する

ディスプレーメニュー

表示画像設定メニュー

ディスプレーモード

さまざまな映像タイプに合わせて、いくつかのプリセット設定が用意されています。

- **シネマ**: 映画を見るために最適な色を提供します。
- **フィルム**: ホームシアター用のもっともピュアな色設定を表示するように選択します。
- **HDR**: 高ダイナミック範囲 (HDR) コンテンツをデコードし、REC.2020色域を使用して最も深い黒と最も明るい白、鮮やかな映画のようなカラーで表示します。HDRがオンに設定されている場合（かつHDRコンテンツがプロジェクタ、4K UHDブルーレイ、1080p / 4K UHD HDRゲーム、4K UHDストリーミングビデオに送信される場合）に、このモードは自動的に有効になります。HDRでは、他のディスプレーモードのカラーパフォーマンスを超える高精度のカラーが配信されるため、HDRモードがアクティブな間は他のディスプレーモード（シネマ、リファレンスなど）は選択できません。
- **HDR SIM.**: ハイダイナミックレンジ (HDR) をシミュレートして、非 HDR コンテンツを強化します。このモードを選択すると、非 HDR コンテンツ (720p および 1080p の放送/ケーブルテレビ、1080p のブルーレイ、非 HDR ゲームなど) のガンマ、コントラスト、および彩度が向上します。このモードは、非 HDR コンテンツでのみ使用できます。
- **ビビッド**: このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。ゲームプレー用にこのモードを選択してください。
- **ゲーム**: ビデオゲームを楽しむために、このモードを選択して、明るさを増やし、応答時間レベルを上げます。
- **リファレンス**: このモードは、映画監督が意図したように、画像をできるだけアップにして再生することを目的としています。カラー、色温度、コントラスト、γ 設定はすべて標準の参照レベルに設定されます。動画を見るにはこのモードを選択します。
- **ブライト**: PC入力に対する最大輝度。
- **ユーザー**: ユーザー設定を保存します。
- **3D**: 3D 効果を体験するには、3D 眼鏡を用意する必要があります。ご使用の PC/ポータブル機器が 120Hz 信号出力クワッドバッファ対応グラフィックカードを装備し、3D プレーヤーがインストールされていることをご確認ください。
- **ISF Day**: 画像を完ぺきに較正できるようにISF昼モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。
- **ISF Night**: 画像を完ぺきに較正できるようにISF夜モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。
- **ISF 3D**: 画像を完ぺきに較正できるように ISF 3D モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。

注記: *ISF 日中/夜間表示モードの調整方法については、お近くの販売店にお問い合わせください。*

壁色補正

この機能を利用し、壁の色に合わせてスクリーンイメージを最適化します。Off、黒板、ライトイエロー、ライトグリーン、ライトブルー、ピンク、Gray から選択します。

ダイナミックレンジ

4K Blu-ray プレーヤーおよびストリーミングデバイスからビデオを表示するとき、高ダイナミック範囲 (HDR) 設定およびその効果を構成します。

注記: *HDMI2 および VGA は、ダイナミックレンジをサポートしません。*

➤ **HDR**

- **Off**: HDR 処理をオフに切り替えます。オフにすると、プロジェクタは HDR コンテンツをデコードしません。
- **自動**: HDR 信号を自動検出します。

➤ **HDR モード**

- **ブライト**: より飽和した色を表示するため、このモードを選択します。
- **標準**: 温かみのある色調と冷たい色調のバランスがとれた自然に見える色を表示するために、モードを選択します。
- **フィルム**: このモードを選択すると、細部と画像のシャープネスが向上します。
- **詳細**: 最良のカラーマッチングを達成するために、信号は OETF 変換から来ています。

輝度

画像の輝度を調整します。

コントラスト

コントラストは、画像や画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

シャープネス

画像のシャープネスを調整します。

ガンマ

γ カーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、γ 調整ステップを利用して画像出力を最適化します。

- **フィルム**: ホーム シアター用。
- **ビデオ**: ビデオまたは TV ソース用。
- **グラフィック**: PC/フォトソース用。
- **標準(2.2)**: 標準化された設定用。
- **1.8/ 2.0/ 2.4**: 特定の PC/フォトソース用。

注記: *ディスプレーモード設定が、**HDR** に設定されている場合、**ガンマ**設定に対して**HDR**のみを選択できます。*

色設定

色設定を行います。

- **BrilliantColor™**: 新しいカラー処理アルゴリズムとエンハンスメントを利用して高い輝度を可能にしながら、画像に真の、鮮やかなカラーを実現します。
- **色温度**: [標準]、[Cool]、または[Cold] から色温度を選択します。
- **カラーマッチング**: 次のオプションを選択します:
  - 色: 画像の赤 (R)、緑 (G)、黒 (B)、シアン (C)、黄 (Y)、マゼンタ (M)、および白 (W) レベルを調整します。
  - 色あい: 赤と緑のカラーバランスを調整します。
  - 彩度: ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
  - ゲイン: 画像の明るさを調整します。
  - リセット: カラーマッチングを工場出荷時デフォルト設定に戻します。
  - 戻る:「カラーマッチング」メニューを終了します。
- **RGBゲイン/バイアス:** この設定でイメージの輝度 (ゲイン) とコントラスト (バイアス) を構成できます。
  - リセット: RGB ゲイン/バイアスを工場出荷時デフォルト設定に戻します。
  - 戻る:「RGBゲイン/バイアス」メニューを終了します。
- **カラースペース (非 HDMI 入力のみ)**: 以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します:「自動」、「RGB」、または「YUV」。
- **カラースペース (HDMI 入力のみ)**: 以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します:「自動」、「RGB (0-255)」、「RGB (16-235)」、および「YUV」。

プロジェクターを使用する

信号

信号オプションを調整します。

- **自動**: 信号を自動的に設定します (周波数と位相アイテムはグレー表示になります)。自動が無効になっている場合、設定を手動で調整し保存できるように周波数と位相アイテムが表示されます。
- **周波数**: ディスプレーデータ周波数を変更して、コンピュータのグラフィックカード周波数に適合させます。画像が垂直方向でちらついて見える場合のみ、この機能をお使いください。
- **位相**: ディスプレーの信号タイミングとグラフィックカードを同期化します。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。
- **水平位置**: 画像の水平位置を調整します。
- **垂直位置**: 画像の垂直位置を調整します。
- **戻る**: 「信号」メニューを終了します。

注記: *このメニューは、入力ソースが、RGB/コンポーネントである場合のみ利用可能です。*

強化されたゲーム

この機能を有効にすると、ゲーム中の応答時間 (入力待ち時間) を 16 ミリ秒および 8.4 ミリ秒に短縮できます。

注記: *1080p 60Hz の場合は 16 ミリ秒、1080p 120Hz 場合は 8.4 ミリ秒です。*

ブライトネスモード

ランプ土台プロジェクター用のブライトネスモード設定を調整します。

- **ブライト**: 「ブライト」を選択すると明るさが増します。
- **エコ**: 「エコ」を選択するとプロジェクターランプの光量を減らして電源消費量を少なくし、寿命を延長することができます。
- **ダイナミック**: 「ダイナミック」を選択すると、コンテンツの輝度レベルを基にランプが薄暗くなるとともに、ランプの消費電力を動的に 100% ～ 30% の間で調整します。これにより、ランプの寿命が長くなります。
- **エコプラス**: エコプラスモードがアクティブになっているとき、コンテンツの輝度レベルが自動的に検出され、未使用時におけるランプの消費電力を大幅に (最大 70%) 削減します。

リセット

色設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

ディスプレーの 3D メニュー

3Dモード

このオプションを利用し、3D 機能を無効または有効にします。

- **Off**: [Off] を選択すると、3D モードがオフになります。
- **On**: [On] を選択すると、3D モードがオンになります。

3D 技術

このオプションを使用して、3D 技術を選択します。

- **DLPリンク**: 選択して DLP 3D 眼鏡の最適化された設定を使用します。
- **3D 同期**: 選択して、IR、RF または偏光 3D 眼鏡の最適化された設定を使用します。

プロジェクターを使用する

3D->2D

このオプションを使って、画面に 3D コンテンツを表示する方法を指定します。

- **3D:** 3D 信号を表示します。
- **L (左):** 3D コンテンツの左フレームを表示します。
- **R (右):** 3D コンテンツの右フレームを表示します。

注記: *入力ソースを3Dから2Dに変更する時には、**3Dモード**設定が**Off**に設定されているか確認してください。設定されていないと、2D入力ソースが歪んで表示されます（デュアルイメージ）。*

3D映像フォーマット

このオプションを使って、適切な 3D フォーマットのコンテンツを選択します。

- **自動**: 3D 識別信号を検出すると、3D 映像フォーマットが自動的に選択されます。
- **サイドバイサイド**:「サイドバイサイド」フォーマットで 3D 信号を表示します。
- **トップアンドボトム**: 3D 信号を「トップアンドボトム」フォーマットで表示します。
- **フレームシーケンシャル**: 3D 信号を「フレームシーケンシャル」フォーマットで表示します。
- **フレームパッキング**: 3D 信号を「フレームパッキング」フォーマットで表示します。

3D同期反転

このオプションを使って、3D 同期反転機能を有効/無効にします。

リセット

3D 設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

- **キャンセル**: 選択して、リセットをキャンセルします。
- **はい**: 選択すると、3D が工場出荷時設定に戻ります。

アスペクト比メニューの表示

アスペクト比

次のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します:

- **4:3**: このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9**: ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **LBX**: 16x9 ではないレターボックスソースを投影する場合や、外部 16x9 レンズを使用して画像を 2.35:1 アスペクト比で最大解像度により投影する場合に選択します。
- **ネイティブ**: このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。
- **自動**: 適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。

1080p スケーリングテーブル

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	1440x1080 にスケーリングします。				
16x9	1920x1080 にスケーリングします。				
LBX	1920x1440 にスケーリングし、その後、中央の 1920x1080 画像を表示します。				
ネイティブ	- 1:1 中央にマッピング。 - スケーリングを行わず、入力ソースに基づく解像度で画像を表示します。				

プロジェクターを使用する

表示エッジマスクメニュー

エッジマスク

この機能を使って、ビデオソースのエッジのビデオエンコードノイズを除去します。

表示ズームメニュー

ズーム

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。

表示画像シフトメニュー

イメージシフト

投影される画像の位置を水平 (映像水平位置) または垂直 (映像垂直位置) に調整します。

表示キーストンメニュー

キーストン

プロジェクターを斜め方向から投射することにより生じる、画像のゆがみを調整します。

オーディオメニュー

オーディオミュートメニュー

ミュート

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

- **Off:** [Off] を選択して、ミュートをオフに切り替えます。
- **On:** [On] を選択して、ミュートをオンに切り替えます。

注記:

- *ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えます。*
- *外部スピーカーを接続すると、内部スピーカーは自動的にミュートされます。*

オーディオ音量メニュー

音量

オーディオ音量レベルを調整します。

オーディオ入力メニュー

オーディオ入力

次のようなビデオソースのオーディオ入力ポートを選択します。

- **HDMI1:** オーディオ1、オーディオ2 またはデフォルト.
- **HDMI 2/MHL:** オーディオ1、オーディオ2 またはデフォルト.
- **VGA:** オーディオ1 および オーディオ2.

プロジェクターを使用する

設定メニュー

投影設定メニュー

設置モード

正面、裏面、天井 - 上部、および裏面 - 上部からお好みの投影を選択します。

ランプ設定メニュー

ランプ警告

ランプ交換メッセージが表示されたときに、警告メッセージの表示/非表示を設定します。メッセージは、推奨されるランプの交換の約30時間前から表示されます。

ランプリセット

ランプ交換後、ランプの寿命カウンタをリセットする際に使用します。

フィルタ設定メニュー

エアフィルタ使用時間

エアマスク使用時間を表示します。

エアフィルタ取付

警告メッセージを設定します。

- **はい:** 使用時間が 500 時間を超えると警告メッセージが表示されます。

注記: *「エアフィルタ使用時間 / エアフィルタ寿命 / エアフィルタ使用時間リセット」は、「エアフィルタ取付」が「はい」のときにのみ表示されます。*

- **いいえ:** 警告メッセージをオフにします。

エアフィルタ寿命

フィルタ交換メッセージが表示されたときに、警告メッセージの表示/非表示を設定します。利用可能なオプションには、Off、300時間, 500時間、800時間、および 1000時間 があります。

エアフィルタ使用時間リセット

ダスト エアマスクを交換または洗浄した後、ダスト エアマスク カウンタをリセットしてください。

電源設定メニュー

電源検知オートパワーオン

「On」を選択すると、電源探知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC 電源が供給されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「電源」キーを押す必要はありません。

信号検知オートパワーオン

「On」を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターは、信号が検出されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「電源」キーを押す必要はありません。

注記: *[信号検知オートパワーオン] オプションが [On] に切り替えられている場合、スタンバイモードでのプロジェクターの消費電力は 3W 以上になります。*

自動パワーオフタイマー(分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクタへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクタの電源が切れます(単位は分です)。

スリープタイマー(分)

スリープタイマーを設定します。

- **スリープタイマー(分):** カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクタへの入力信号の有無に関わらず、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクタの電源が切れます(単位は分です)。
  注記: *スリープタイマーは、プロジェクターの電源を切るたびにリセットされます。*
- **常にON:** スリープタイマーが常に ON に設定されていることを確認します。

クイックレジューム

クイックレジュームを設定します。

- **Off:** プロジェクタをオフにすると、システムは 10 秒後に冷却を開始します。
- **On:** プロジェクタが間違ってオフになった場合、100 秒以内に選択すると、この機能によりプロジェクタの電源を直ちにオンにできます。

電源モード(スタンバイ)

電源モードを設定します。

- **アクティブ:** [アクティブ] を選択すると通常スタンバイに戻ります。
- **エコ:** [エコ] を選択すると、節電モードになります (<0.5W)。

注記: *[信号検知オートパワーオン] が有効である場合、アクティブスタンバイでファンを動作し続けます。*

USBパワー

USB 電源を設定します。

- **Off:** USB 電源機能がオフです。
- **On:** プロジェクターの電力は常に USB 電源で供給されます。
- **自動:** プロジェクターの電力は自動的に USB 電源で供給されます。

セキュリティ設定メニュー

セキュリティ

プロジェクターを使用する前にパスワード入力を求めるようにするには、この機能を有効にします。

- **Off:** [Off] を選択すると、パスワード検証を行うことなくプロジェクタの電源を入れることができます。
- **On:** [On] を選択すると、プロジェクターの電源を入れるときにセキュリティー検証を行います。

セキュリティタイマー

時間 (月/日/時) 機能を選択して、プロジェクタの使用可能時間数を設定します。設定した時間が経過すると、プロジェクタから再度パスワードを入力するよう要求されます。

パスワード変更

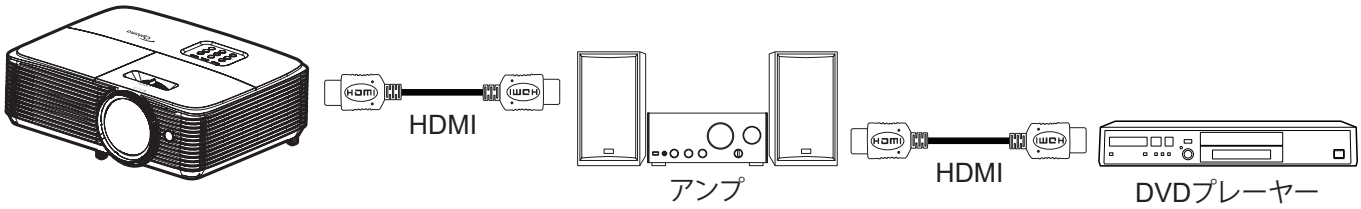
プロジェクターを電源オンする際、入力するように求められるパスワードを設定または変更するために使用します。

プロジェクターを使用する

HDMI Link 設定メニューの設定

注記:

- *HDMI ケーブルで HDMI CEC 互換デバイスをプロジェクタに接続するとき、プロジェクターの OSDで HDMI Link コントロール機能を使い同じ電源オンまたは電源オフ状態でコントロールできます。これにより、1 台のデバイスまたはグループの複数のデバイスが HDMI Link 機能経由で電源オンまたは電源オフにすることができます。一般設定の場合、DVD プレーヤーはアンプまたはシアターシステムを通してプロジェクターに接続されます。*



HDMIリンク

HDMI Link 機能の有効と無効を切り替えます。モニター連動、電源オンリンク、電源オフリンクオプションは設定が「On」に設定されている場合のみ使用できます。

インクルーシブTV

テレビとプロジェクターを同時に自動的にオフする場合は、「はい」に設定します。両方のデバイスが同時にオフにならないように、設定を「いいえ」にします。

電源オン設定

CEC 電源オンコマンド。

- **双方向設定:** プロジェクタと CEC デバイスが両方同時にオンになります。
- **プロジェクター->デバイス:** プロジェクタがオンになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオンになります。
- **デバイス->プロジェクター:** CEC デバイスがオンになった後でのみ、プロジェクタのスイッチがオンになります。

電源オフ設定

この機能を有効にして、HDMI Link とプロジェクターの両方を同時に自動的にオフにします。

テストパターンメニューの設定

テストパターン

テストパターンを緑のグリッド、マゼンタのグリッド、白のグリッド、白から選択するか、この機能を無効にします (オフ)。

リモート設定メニュー

リモコン受光設定

リモコン受光設定を行います。

- **On:** [On] を選択すると、上部 IR レシーバーからリモコンでプロジェクターを操作できます。
- **Off:** [Off] を選択すると、リモコンでプロジェクターを操作できます。「Off」を選択すると、キーパッドのキーを使用できるようになります。

ユーザー1/ ユーザー2/ ユーザー3

ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3 の既定の機能を HDMI2、テストパターン、輝度、コントラスト、スリープタイマー、カラーマッチング、色温度、ガンマ、設置モード、ランプ設定、ズーム、フリーズ、MHL から割り当てます。

プロジェクターを使用する

プロジェクター ID 設定メニュー

プロジェクターID

ID 定義をメニュー (0～99まで) で設定できます。ユーザーは RS232 コマンドを使って、個別のプロジェクターをコントロールできるようになります。

オプション設定メニュー

言語

多言語 OSD メニューを英語、ドイツ度、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ポーランド語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語/デンマーク語、フィンランド語、ギリシャ語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ロシア語、ハンガリー語、チェコスロバキア語、アラビア語、タイ語、トルコ語、ペルシア語、ベトナム語、インドネシア語、ルーマニア語、およびスロバキア語から選択します。

メニュー設定

画面上のメニュー位置を設定し、メニュータイマーを設定します。

- **メニュー位置**: スクリーン上に表示されるメニューの位置を選択します。
- **メニュータイマー**: OSD メニューが画面上に表示される時間を設定します。

オートソース

このオプションを「On」に設定し、プロジェクターキーパッドの ボタンか、リモコンの **ソース**ボタンを押すと、次に入力可能な入力ソースが自動的に選択されます。"Off" を設定すると、自動ソース機能が無効になります。

入力ソース

入力ソースをHDMI1、HDMI 2/MHL および VGA から選択します。

入力名

簡単に特定できるよう入力機能の名前を変更するために使用します。利用可能なオプションは、HDMI1、HDMI 2/MHL および VGA です。

高地モード

「On」を選択すると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

ディスプレーモードロック

「On」または「Off」を選択し、ディスプレーモード設定の調整をロックまたはロック解除します。

キーパッドロック

キーパッドロック機能が「On」になっている時、キーパッドはロックされます。しかし、リモコンでプロジェクターを操作できます。「Off」を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

情報を表示しない

この機能を有効にして、情報メッセージを非表示にします。

- **Off:** [Off] を選択すると、「検索中」メッセージが表示されます。
- **On:** [On]を選択すると、[情報メッセージ] が非表示になります。

ロゴ

この機能を使って希望のスタートアップスクリーンを設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- **デフォルト:** デフォルトの起動画面です。
- **ロゴ無し:** ロゴは起動画面に表示されません。
- **ユーザー:** 保存した画像を起動画面として使用します。

背景色

信号が利用できない場合、この機能を使って、青、赤、緑、グレー、なし、またはロゴ画面を表示します。

注記: *背景色が「なし」に設定されている場合、背景色は黒になります。*

プロジェクターを使用する

リセットメニューの設定

OSDをリセット

OSD メニューの設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

初期状態にリセット

設定メニューの設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

情報メニュー

情報メニュー

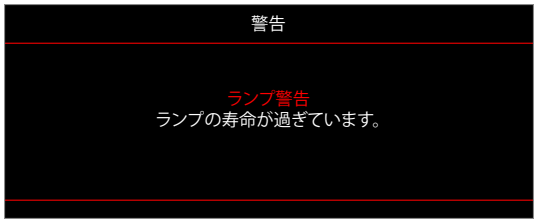
以下のプロジェクター情報を表示します:

- 制御
- シリアル番号
- ソース
- 解像度
- リフレッシュ レート
- ディスプレーモード
- 電源モード(スタンバイ)
- ランプ使用時間
- ブライトネスモード
- FW バージョン

保守管理

ランプの交換

プロジェクタはランプの寿命を自動的に検出します。ランプの寿命に近づくと、画面に警告メッセージが表示されます。



このメッセージが表示されたら、できる限り速やかに最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡して、ランプを交換してください。ただし、ランプを交換する前に、プロジェクタが十分に放熱するまで約 30 分お待ちください。



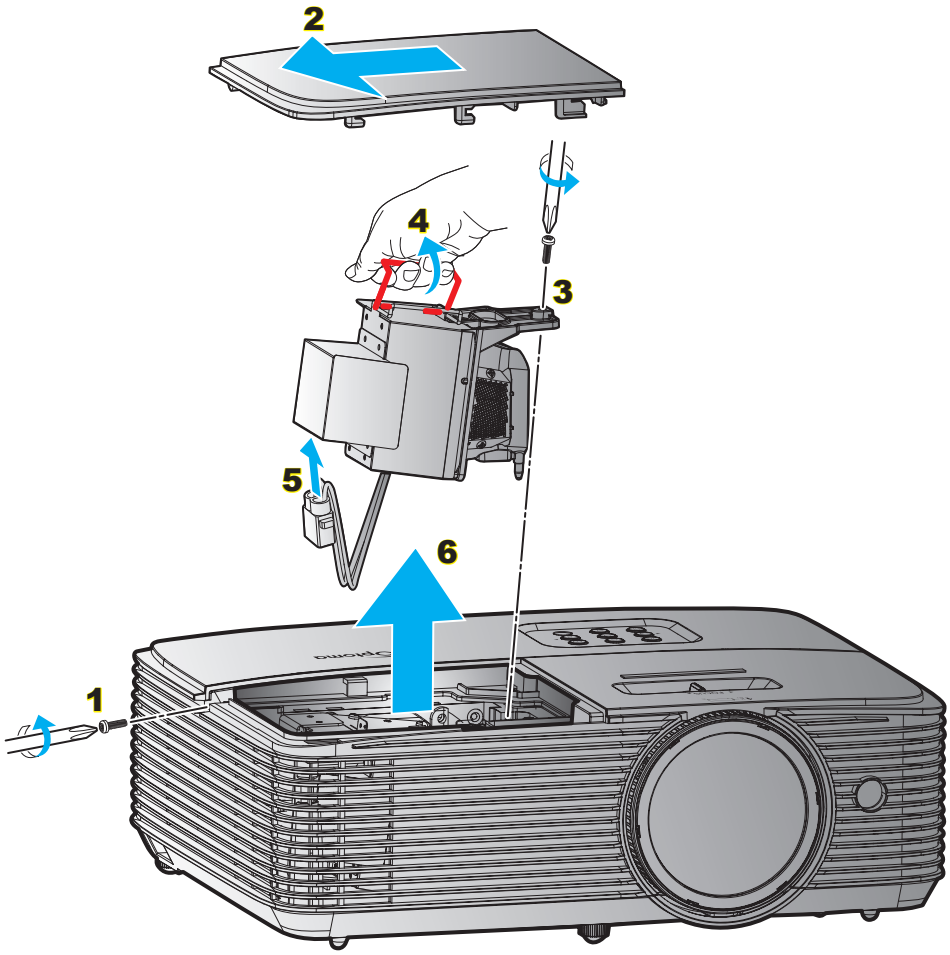
警告: 天上から吊り下げる場合、ランプ アクセス パネルを開けるときは注意してください。天井から吊り下げている状態で電球を交換する場合、安全メガネを着用することをお勧めします。プロジェクターからゆるんだ部品が落下しないように、注意を払う必要があります。

警告: ランプコンパートメントは熱くなっています! 放熱を待ち、ランプが十分に冷めてから交換してください!

警告: 怪我を防止するため、ランプを落下させたり、ランプのバルブに触れることのないようご注意ください。バルブが落下すると粉々に砕けて飛び散り、怪我をする恐れがあります。

保守管理

ランプの交換 (続き)



手順:

1. リモコンまたはプロジェクターのキーパッドにある「⏻」ボタンを押してプロジェクターの電源をオフにします。
2. ランプが十分に冷めるまで約30分間お待ちください。
3. 電源コードを外します。
4. カバーにあるネジをゆるめます。1
5. カバーを取り外します。2
6. ランプモジュールにあるネジをゆるめます。3
7. ランプハンドルを持ち上げます。4
8. ランプコードを取り外します。5
9. ランプモジュールを慎重に取り外します。6
10. ランプモジュールを交換し、上記の手順を逆に繰り返します。
11. プロジェクタの電源をオンにし、ランプのタイマーをリセットします。
12. ランプリセット: (i) [メニュー] を押し → (ii) [設定] を選択し→ (iii) [ランプ設定] を選択し→ (iv) [ランプリセット] を選択し→ (v) [はい] を選択します。

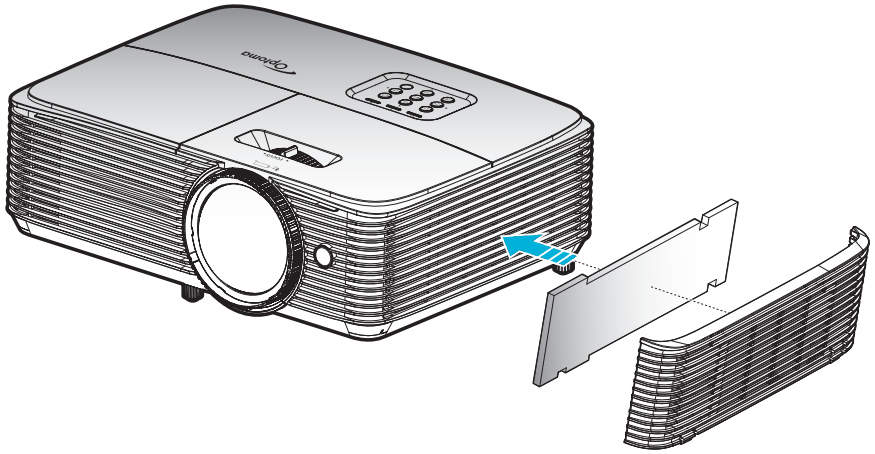
注記:

- *ランプ カバーとランプに付いたネジを外すことはできません。*
- *プロジェクタにランプ カバーが戻されなかった 場合、プロジェクターは動作しません。*
- *ランプのガラス部分には、触れないようにしてください。手の油分が付着すると、ランプが破裂する恐れがあります。誤ってガラス部分に触れてしまった場合は、乾いた布を使ってランプモジュールを拭いてください。*

保守管理

ダストフィルタの取り付けと洗浄

ダストフィルタの取り付け



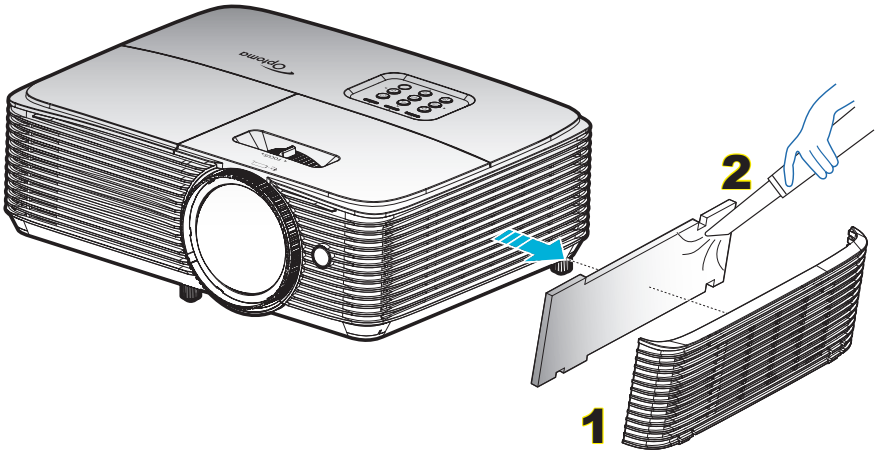
注記: *ダストフィルターは、埃が過度に多い、一部の地域でのみ必要であり、同梱されます。*

ダストフィルタの洗浄

ダストフィルタを 3 ヶ月ごとに洗浄することをお勧めします。埃の多い環境でプロジェクターを使用する場合は洗浄の頻度を多くしてください。

手順:

1. リモコンまたはプロジェクターのキーパッドにある [⏻] ボタンを押してプロジェクターの電源をオフにします。
2. 電源コードを外します。
3. ダストフィルタを注意深く取り外します。1
4. ダストフィルターを掃除または交換してください。2
5. ダストフィルタを取り付けるには、上記の手順を逆に繰り返します。



追加情報

対応解像度

HDMI 2 の場合 HDMI1.4

B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
720 x 400 @ 70Hz	1280 x 720 @ 60Hz	ネーティブタイミング:	720 x 480i @ 60Hz	1280 x 720p @ 60Hz
640 x 480 @ 60Hz	1280 x 800 @ 60Hz	1080p: 1920 x 1080 @ 60Hz	720 x 576i @ 50Hz	1366 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 67Hz	1280 x 1024 @ 60Hz		720 x 480p @ 60Hz	1920 x 1080p @ 120Hz
640 x 480 @ 72Hz	1400 x 1050 @ 60Hz		720 x 576p @ 60Hz	3840 x 2160 @ 30Hz
640 x 480 @ 75Hz	1600 x 1200 @ 60Hz		1280 x 720p @ 50Hz	
800 x 600 @ 56Hz	1440 x 900 @ 60Hz		1280 x 720p @ 60Hz	
800 x 600 @ 60Hz	1280 x 720 @ 120Hz		1920 x 1080i @ 50Hz	
800 x 600 @ 72Hz	1024 x 768 @ 120Hz		1920 x 1080i @ 60Hz	
800 x 600 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 50Hz	
832 x 624 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 60Hz	
1024 x 768 @ 60Hz			1920 x 1080p @ 24Hz	
1024 x 768 @ 70Hz			1920 x 1080p @ 25Hz	
1024 x 768 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 30Hz	
1280 x 1024 @ 75Hz			640 x 480p @ 60Hz	
1152 x 870 @ 75Hz			720 x 480p @ 60Hz	
			720 x 576p @ 50Hz	
			720 x 480i @ 60Hz	
			2880 x 480i @ 60Hz	
			1440 x 480p @ 60Hz	
			2880 x 576i @ 50Hz	
			1440 x 576p @ 50Hz	
			1440 x 576i @ 50Hz	

HDMI 1 の場合 HDMI2.0

B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
720 x 400 @ 70Hz	1280 x 720 @ 60Hz	ネーティブタイミング:	720 x 480i @ 60Hz	3840 x 2160 @ 60Hz
640 x 480 @ 60Hz	1280 x 800 @ 60Hz	1080p: 1920 x 1080 @ 60Hz	720 x 576i @ 50Hz	1920 x 1080p @ 120Hz
640 x 480 @ 67Hz	1280 x 1024 @ 60Hz		720 x 480p @ 60Hz	
640 x 480 @ 72Hz	1400 x 1050 @ 60Hz		720 x 576p @ 50Hz	
640 x 480 @ 75Hz	1600 x 1200 @ 60Hz		1280 x 720p @ 50Hz	
800 x 600 @ 56Hz	1440 x 900 @ 60Hz		1280 x 720p @ 60Hz	
800 x 600 @ 60Hz	1280 x 720 @ 120Hz		1920 x 1080i @ 50Hz	
800 x 600 @ 72Hz	1024 x 768 @ 120Hz		1920 x 1080i @ 60Hz	
800 x 600 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 50Hz	
832 x 624 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 60Hz	
1024 x 768 @ 60Hz			1920 x 1080p @ 24Hz	
1024 x 768 @ 70Hz			1920 x 1080p @ 25Hz	
1024 x 768 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 30Hz	
1280 x 1024 @ 75Hz			640 x 480p @ 60Hz	
1152 x 870 @ 75Hz			720 x 480p @ 60Hz	
			720 x 576P @ 50Hz	
			720 x 480i @ 60Hz	
			2880 x 480i @ 60Hz	
			1440 x 480p @ 60Hz	

追加情報

B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
			2880 x 576i @ 50Hz	
			1440 x 576p @ 50Hz	
			1440 x 576i @ 50Hz	
			3840 x 2160p @ 24Hz	
			3840 x 2160p @ 25Hz	
			3840 x 2160p @ 30Hz	
			3840 x 2160p @ 50Hz	
			3840 x 2160p @ 60Hz	
			4096 x 2160p @ 24Hz	
			4096 x 2160p @ 25Hz	
			4096 x 2160p @ 30Hz	
			4096 x 2160p @ 50Hz	
			4096 x 2160p @ 60Hz	

True 3D ビデオ互換性

入力解像度	HDMI 1.4a 3D 入力	入力タイミング		
		1280 x 720p @ 50Hz	最上部から底部まで	
		1280 x 720p @ 60Hz	最上部から底部まで	
		1280 x 720p @ 50Hz	フレームパッキング	
		1280 x 720p @ 60Hz	フレームパッキング	
		1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080i @ 60Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080p @ 24Hz	最上部から底部まで	
		1920 x 1080p @ 24Hz	フレームパッキング	
	HDMI 1.3	1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド (ハーフ)	SBS モードがオン
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720p @ 50Hz		
		1280 x 720p @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz		
		1920 x 1080i @ 50Hz	最上部から底部まで	TAB モードがオン
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720p @ 50Hz		
		1280 x 720P @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz		
		480i	HQFS	3D フォーマットが Frame Sequential

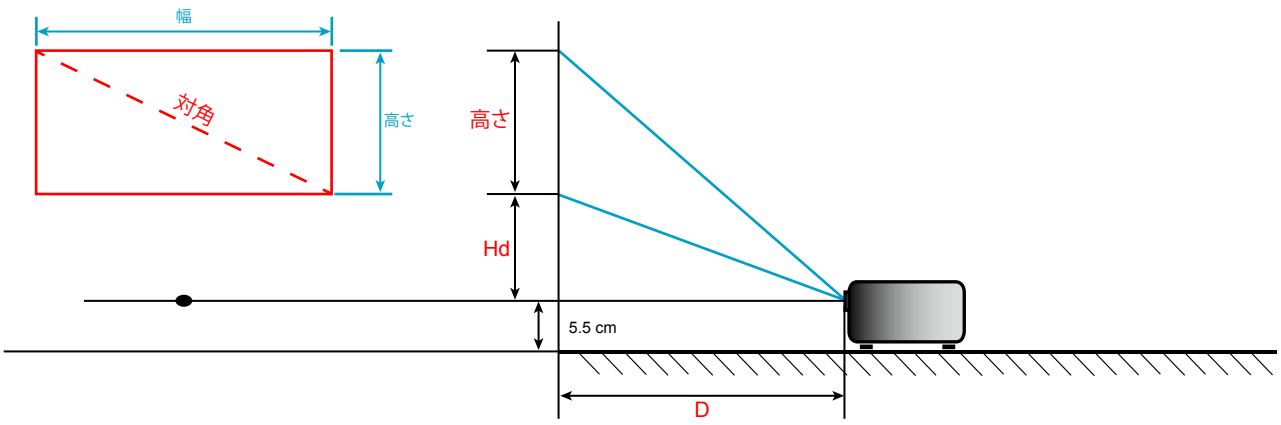
注記:

- *3D 入力が 1080p@24Hz である場合、DMD を 3D モードの整数倍で再生する必要があります。*
- *Optoma から特許料がない場合、NVIDIA 3DTV Play をサポートします。*
- *1080i@25Hz および 720p@50Hz は 100Hz で動作し、1080p@24Hz は 144Hz で動作します。その他の 3D タイミングは 120Hz で動作します。*

追加情報

イメージサイズと投射距離

(16:9) 画面の対角長さサイズ		画面サイズ (幅 x 高さ)				プロジェクションの距離(D)				オフセット(Hd)	
		幅		高さ		幅		望遠			
(m)	(インチ)	(m)	(インチ)	(m)	(インチ)	(m)	(フィート)	(m)	(フィート)	(m)	(インチ)
0.9398	37	0.82	32.25	0.46	18.1	0.41	1.35	0.41	1.35	0.07	2.76
1.016	40	0.89	34.86	0.5	19.6	0.44	1.44	0.44	1.44	0.08	3.15
1.27	50	1.11	43.58	0.62	24.5	0.55	1.80	0.55	1.80	0.10	3.94
1.524	60	1.33	52.29	0.75	29.4	0.66	2.17	0.66	2.17	0.12	4.72
1.778	70	1.55	61.01	0.87	34.3	0.77	2.53	0.77	2.53	0.14	5.51
2.032	80	1.77	69.73	1	39.2	0.88	2.89	0.88	2.89	0.16	6.30
2.286	90	1.99	78.44	1.12	44.1	0.99	3.25	0.99	3.25	0.18	7.09
2.54	100	2.21	87.16	1.25	49	1.10	3.61	1.10	3.61	0.19	7.48
2.794	110	2.44	95.87	1.37	53.9	1.22	4.00	1.22	4.00	0.22	8.66
3.048	120	2.66	104.59	1.49	58.8	1.33	4.36	1.33	4.36	0.24	9.45
3.302	130	2.88	113.30	1.62	63.7	1.44	4.72	1.44	4.72	0.26	10.24
3.556	140	3.10	122.02	1.74	68.6	1.55	5.09	1.55	5.09	0.28	11.02
3.81	150	3.32	130.74	1.87	73.5	1.66	5.45	1.66	5.45	0.30	11.81
4.064	160	3.54	139.45	1.99	78.4	1.77	5.81	1.77	5.81	0.32	12.60
4.318	170	3.76	148.17	2.12	83.3	1.88	6.17	1.88	6.17	0.34	13.39
4.572	180	3.98	156.88	2.24	88.2	1.99	6.53	1.99	6.53	0.36	14.17
4.826	190	4.21	165.60	2.37	93.1	2.10	6.89	2.10	6.89	0.37	14.57
5.08	200	4.43	174.32	2.49	98.1	2.21	7.25	2.21	7.25	0.40	15.75
5.334	210	4.65	183.03	2.62	103	2.32	7.61	2.32	7.61	0.41	16.14
5.588	220	4.87	191.75	2.74	107.9	2.43	7.97	2.43	7.97	0.44	17.32
5.842	230	5.09	200.46	2.86	112.8	2.54	8.33	2.54	8.33	0.46	18.11
6.096	240	5.31	209.18	2.99	117.7	2.65	8.69	2.65	8.69	0.48	18.90
6.35	250	5.53	217.89	3.11	122.6	2.76	9.06	2.76	9.06	0.50	19.69
6.604	260	5.76	226.61	3.24	127.5	2.87	9.42	2.87	9.42	0.52	20.47
6.858	270	5.98	235.33	3.36	132.4	2.98	9.78	2.98	9.78	0.54	21.26
7.112	280	6.20	244.04	3.49	137.3	3.09	10.14	3.09	10.14	0.55	21.65
7.366	290	6.42	252.76	3.61	142.2	3.20	10.50	3.20	10.50	0.58	22.83
7.62	300	6.64	261.47	3.74	147.1	3.31	10.86	3.31	10.86	0.59	23.23

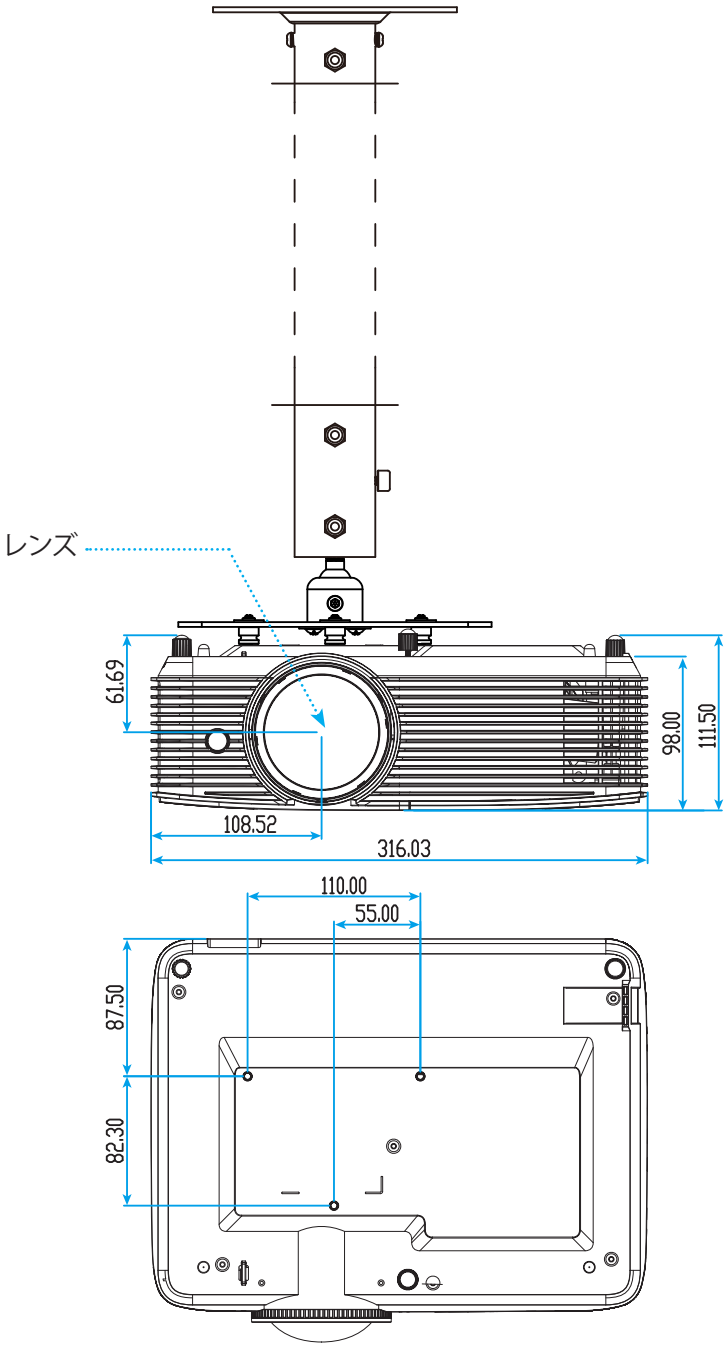


追加情報

プロジェクターの寸法と天井取り付け

1. プロジェクタの損傷を防ぐため、必ずOptoma の天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください:

- ネジの種類: M4*3
- 最小ネジ長: 10mm



単位: mm

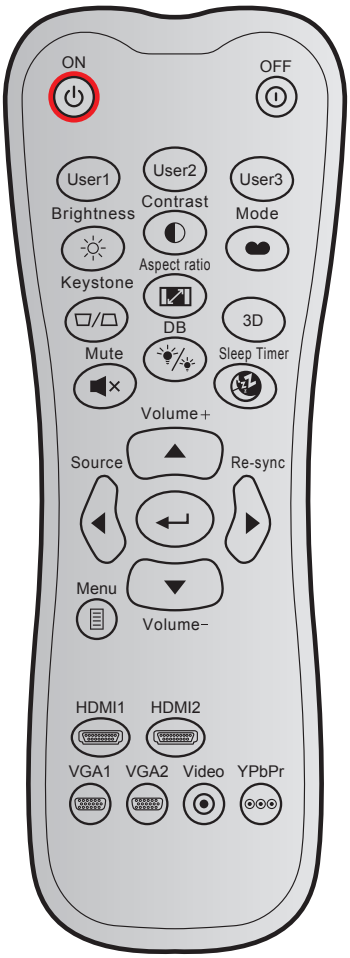
注記: *プロジェクタを正しく取り付けていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。*

警告:

- 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
- プロジェクタの底部と天井の間には、少なくとも 10 cm の隙間が開くようにします。
- プロジェクタは、熱源の近くに設置しないで下さい。

追加情報

IR リモコン 1 のコード



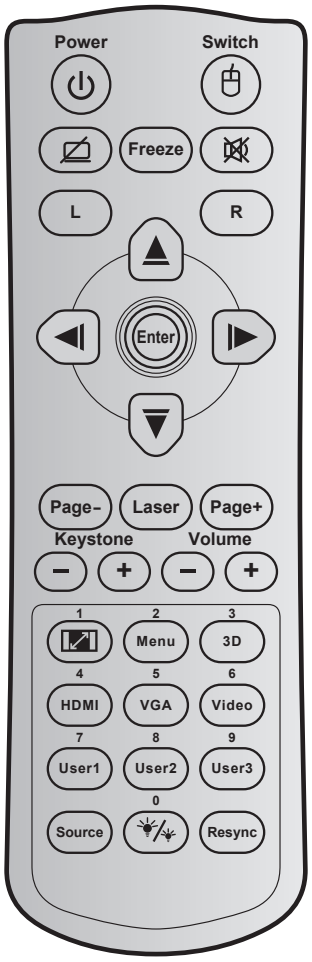
キー		カスタムコード		データコード	印刷キーの定義	説明
		バイト 1	バイト 2	バイト 3		
電源オン		32	CD	02	オン	押すとプロジェクターの電源がオンになります。
電源オフ		32	CD	2E	オフ	押すとプロジェクターの電源がオフになります。
ユーザー 1		32	CD	36	ユーザー1	ユーザー定義キー。設定については*36* ページをご参照ください。
ユーザー 2		32	CD	65	ユーザー2	
ユーザー 3		32	CD	66	ユーザー3	
輝度		32	CD	41	輝度	画像の輝度を調整します。
コントラスト		32	CD	42	コントラスト	映像の最暗部（黒）と最明部（白）の差の度合いを調整します。
ディスプレーモード		32	CD	05	モード	さまざまなアプリケーションの最適設定を行う場合、ディスプレーモードを選択してください。*29* ページを参照してください。
キーストン		32	CD	07	キーストン	プロジェクタを斜め方向から投射することにより生じる、画像のゆがみを調整します。
アスペクト比		32	CD	64	アスペクト比	これを押すと、表示画像のアスペクト比を変更できます。
3D		32	CD	89	3D	3Dコンテンツに一致する3D モードを手動で選択します。

追加情報

キー		カスタムコード		データコード	印刷キーの定義	説明
		バイト 1	バイト 2	バイト 3		
音量 +		32	CD	09	音量 +	調整して、音量を上げます。
4 方向キー		32	CD	11	▲	▲、◄、►、または ▼ を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
		32	CD	10	◄	
		32	CD	12	►	
		32	CD	14	▼	
入力源		32	CD	18	入力源	「Source」を押して入力信号を選択します。
Enter キー		32	CD	0F		選択した項目を確定します。
再同期		32	CD	04	再同期	プロジェクタが自動的に入力ソースと同期します。
音量 -		32	CD	0C	音量 -	調整して、音量を下げます。
メニュー		32	CD	0E	メニュー	プロジェクタのオンスクリーン表示メニューを表示したり終了したりします。
HDMI 1		32	CD	16	HDMI1	「HDMI1」を押して、HDMI 1 端子からソースを選択します。
HDMI 2		32	CD	30	HDMI2	「HDMI2」を押して HDMI 2 / MHL 端子からソースを選択します。
VGA1		32	CD	1B	VGA1	「VGA1」を押してVGA入力コネクタからソースを選択します。
VGA2		32	CD	1E	VGA2	機能なし
ビデオ		32	CD	1C	ビデオ	機能なし
YPbPr		32	CD	17	YPbPr	機能なし

追加情報

IR リモコン 2 のコード



キー		キーコード	印刷キーの定義	説明
消費電力	⏻	81	電源 オン/オフ	押すとプロジェクタの電源がオン/オフになります。
スイッチ		3E	スイッチ	押すとプロジェクタの USB マウスがオン/オフが切り替わります。
空白画面を表示/オーディオ消音		8A		押すとスクリーンの画像が表示/非表示になり、オーディオのオフ/オンが切り替わります。
フリーズ		8B	フリーズ	押すとプロジェクタの画像が一時停止します。
ミュート		92		押すと一時的に音声のオン/オフを切り換えることができます。
マウスの左クリック	L	CB	L	マウスの左クリックとして使用します。
マウスの右クリック	R	CC	R	マウスの右クリックとして使用します。
4 方向選択キー		C6	上矢印	▲ ▼ ◀ ▶ を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
		C8	左矢印	
		C9	右矢印	
		C7	下矢印	
入力する		C5	入力する	選択した項目を確定します。
		CA	入力する	
ページ -		C2	ページ -	押すと前のページに戻ります。
レーザー		該等なし	レーザー	レーザーポインタとして使用します。

追加情報

キー		キーコード	印刷キーの定義	説明
ページ +		C1	ページ +	押すと次のページに進みます。
キーストン	⊖⊕	85	キーストン +	押すと、プロジェクタを斜め方向から投影することで生じる画像のゆがみを調整します。
		84	キーストン -	
音量	⊖⊕	8C	音量 +	押すと音量の増減の調整ができます。
		8F	音量 -	
アスペクト比 / 1		98	/ 1	• これを押すと、表示画像のアスペクト比を変更できます。 • テンキーの「1」として使用します。
メニュー / 2		88	メニュー / 2	• 押すとプロジェクタのオンスクリーン表示メニューを表示したり終了したりします。 • テンキーの「2」として使用します。
3D / 3		93	3D / 3	• 押すと 3D コンテンツに一致する 3D モードを手動で選択できます。 • テンキーの「3」として使用します。
HDMI / 4		86	HDMI / 4	• 押して HDMI ソースを選択します。 • テンキーの「4」として使用します。
VGA / 5		D0	VGA / 5	• 押して VGA ソースを選択します。 • テンキーの「5」として使用します。
ビデオ / 6		D1	ビデオ / 6	テンキーの「6」として使用します。
ユーザー1 / 7、ユーザー2 / 8、ユーザー3 / 9		D2	ユーザー 1/7	• ユーザー定義キー。設定については *38* ページをご参照ください。 • 数値キーパッドの番号「7」、「8」、「9」として適宜使用します。
		D3	ユーザー 2/8	
		D4	ユーザー 3/9	
ソース		C3	ソース	押して入力信号を選択します。
ブライトネスモード / 0		96	/ 0	• 押すと、最適のコントラストパフォーマンスを発揮できるように画像の輝度を自動的に調整できます。 • テンキーの「0」として使用します。
再同期		C4	再同期	押すと、プロジェクタが自動的に入力ソースと同期します。

追加情報

トラブルシューティング

プロジェクタに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像の問題

画面に画像が表示されない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- 各接続ピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。
- ランプが確実に取り付けられているか確認してください。[ランプの交換] を参照してください。
- 「ミュート」機能がオンに設定されていないか確認してください。

画像のピントが合っていない

- フォーカスレバーを使ってフォーカスを調整します。
- 投射画面がプロジェクタから必要な距離の間に入っていることを確認してください。(*46* ページを参照してください)。

16:9 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモフィックDVDまたは16:9 DVDを再生しているとき、プロジェクタはプロジェクタ側で16:9フォーマットで最高の画像を表示します。
- LBXフォーマットのDVDタイトルを再生している場合、プロジェクタのOSDでLBXとしてフォーマットを変更してください。
- 4:3フォーマットDVDタイトルを再生している場合、プロジェクタOSDで4:3としてフォーマットを変更してください。
- お使いのDVDプレーヤーで、16:9 (ワイド)アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

画像が大きすぎる、または小さすぎる

- ズームレバーを使って画像サイズを調整します (標準レンズモデルのみ)。
- プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください。
- プロジェクターパネルの「メニュー」を押し、「ディスプレー → アスペクト比」に進みます。別の設定を試してみます。

画像が横に傾く:

- 可能であれば、プロジェクタがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。
- 調整するには、OSDから [ディスプレー → キーストン] を使用します。

画像が反転する

- OSDから「設定 → 設置モード」を選択し、投射方向を調整します。

追加情報

ぼやけた二重画像

- 通常の 2D 画像がぼやけた二重画像にならないよう、「3D」ボタンを押して「自動」にしてください。

2つの画像、サイドバイサイドフォーマット

- 入力信号が HDMI 1.3 2D 1080i サイドバイサイドとなるように、「3D」ボタンを押して「サイドバイサイド」に切り替えてください。

3Dで画像が表示されません

- 3D眼鏡のバッテリーが十分かどうか、ご確認ください。
- 3D眼鏡がオンになっているかどうか、ご確認ください。
- 入力信号が HDMI 1.3 2D (1080i サイドバイサイド) になっているとき、「3D」ボタンを押して「サイドバイサイド」に切り替えてください。

その他の問題

プロジェクタがすべてのコントロールへの反応を停止します

- 可能であれば、プロジェクタの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

ランプが消える、またはランプから破裂音がする

- ランプが寿命に近づくと、ランプはいずれ切れます。また、大きな破裂音が発生することがあります。この場合、ランプモジュールを交換しない限り、プロジェクタの電源を入れることはできません。ランプを交換する場合は、「ランプの交換」 (*41-42*ページ) に記載の手順に従ってランプを交換してください。

リモコンの問題

リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから ±15°以上ずれていないことを確認します。
- リモコンとプロジェクタとの間に障害物がないことを 確認する。プロジェクタから6 m以内に移動する。
- 電池が正しくセットされていることを確認する。
- 古くなった電池は、新しいものと交換します。

追加情報

警告インジケータ

警告インジケータ (以下を参照) が点灯または点滅すると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします:

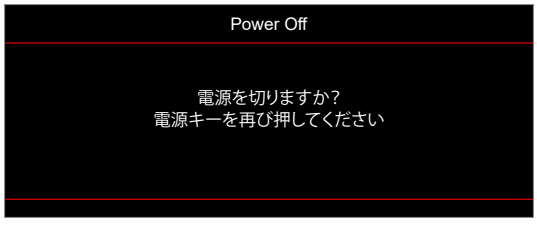
- 「ランプ」LED インジケーターが赤く点灯し、「オン/スタンバイ」インジケーターが赤色に点滅している場合。
- 「温度」LED インジケーターが赤く点灯し、「オン/スタンバイ」インジケーターが赤色に点滅している場合。この状態は、プロジェクタが過熱していることを示しています。標準の条件下になると、プロジェクタのスイッチをオンにすることができます。
- 「温度」LED インジケーターが赤く点滅し、「オン/スタンバイ」インジケーターが赤色に点滅している場合。

プロジェクタから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが点灯または点滅したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

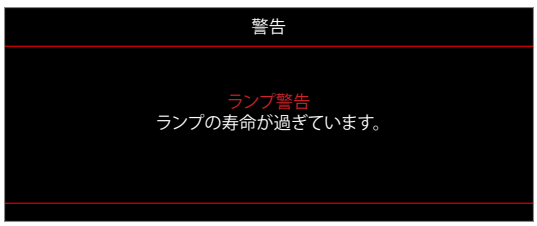
LED 点灯メッセージ

メッセージ	電源 LED	電源 LED	温度インジケータ LED	ランプ インジケータ LED
	(赤)	(緑または青)	(赤)	(赤)
スタンバイ状態 (電源入力コード)	不動灯			
電源オン(ウォーミング)		点滅 (0.5 秒オフ / 0.5 秒オン)		
ランプのライトをオンにします。		不動灯		
電源オフ(冷却)		点滅 (0.5 秒オフ / 0.5 秒ライト)。冷却ファンがオフになると、赤の点灯に戻ります。		
クイックレジューム (100 秒)		点滅 (0.25 秒オフ / 0.25 秒オン)		
エラー(ランプトラブル)	点滅			不動灯
エラー (ファンが異常です)	点滅		点滅	
エラー(過熱)	点滅		不動灯	

- 電源オフ:

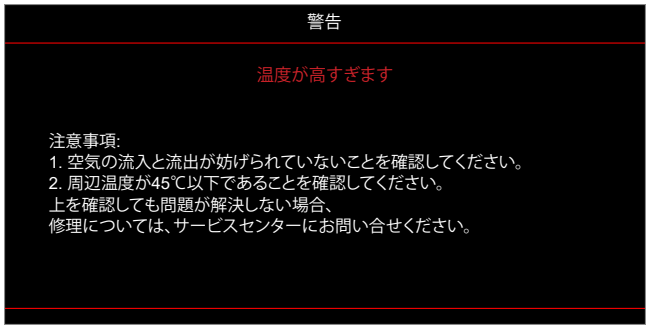


- ランプ警告:

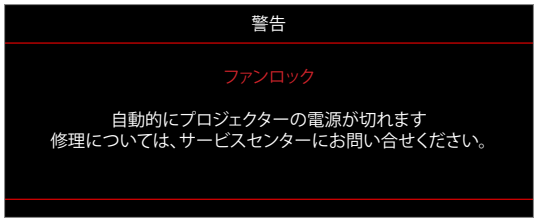


追加情報

- 温度警告:



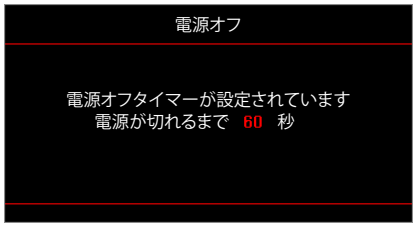
- ファンのトラブル:



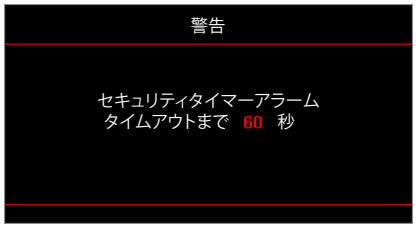
- 表示範囲外:



- 電源ダウン警告:



- セキュリティタイマーアラーム:



追加情報

仕様

光学	説明
ネイティブ解像度	1080p
最大解像度	3840 x 2160 (60Hz)
レンズ	マニュアルフォーカス
イメージサイズ (対角)	36.2 インチ ～ 316.8 インチ (89.1 インチで最適化)
投射距離	1m ～ 10m (1.493m で最適化)

電気	説明
入力	- HDMI v2.0 - HDMI/MHL v1.4 - USB2.0 USB-A (5V PWR 1.5A 用) - VGA 入力 - オーディオ入力 3.5mm - RS232C オス (9 ピン D-sub)
出力	- オーディオ出力 3.5mm - VGA 出力
コントロール	USB タイプ A (マウス/サービス用)
色再現	10 億 7340 万色
スキャン速度	- 水平スキャン速度: 15.375 ～ 91.146 KHz - 垂直スキャン速度: 50 ～ 85 Hz (3D 機能プロジェクターの場合 120Hz)
同期互換性	個別同期
内蔵スピーカー	はい、10W
電力要件	100 - 240V AC 50/60Hz
入力電流	3.3A
消費電力	明るい: - 標準 230W 最大 253W @ 110VAC - 標準 225W 最大 248W @ 220VAC エコ: - 標準 190W 最大 209W @ 110VAC - 標準 187W 最大 206W @ 220VAC

機械	説明
取り付け方向	フロント、リア、天井 - 上部、リア - 上部
寸法	- 316 mm (幅) x 243.5 mm (奥行) x 98 mm (高さ) (フットを除く) - 316 mm (幅) x 243.5 mm (奥行) x 115 mm (高さ) (フットを含む)
重さ	3.0 ± 0.5kg
環境条件	5 ～ 40°C、10% ～ 85% 湿度 (結露なし) で動作

注記: *仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。*

追加情報

Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

アメリカ
47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com
888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

カナダ
47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com
888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

中南米及びメキシコ
47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com
888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

ヨーロッパ
Unit 1, Network 41, Bourne End Mills
Hemel Hempstead, Herts,
HP1 2UJ, United Kingdom
www.optoma.eu
サービスダイヤル:
+44 (0)1923 691865
+44 (0) 1923 691 800
+44 (0) 1923 691 888
service@tsc-europe.com

Benelux BV
Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl
+31 (0) 36 820 0252
+31 (0) 36 548 9052

フランス
Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France
+33 1 41 46 12 20
+33 1 41 46 94 35
savoptoma@optoma.fr

スペイン
C/ José Hierro,36 Of. 1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain
+34 91 499 06 06
+34 91 670 08 32

ドイツ
Wiesenstrasse 21 W
D40549 Düsseldorf,
Germany
+49 (0) 211 506 6670
+49 (0) 211 506 66799
info@optoma.de

スカンディナビア
Lerpeveien 25
3040 Drammen
Norway
+47 32 98 89 90
+47 32 98 89 99
info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

韓国
WOOMI TECH.CO.,LTD.
4F, Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,
Seoul, 135-815, KOREA
korea.optoma.com
+82+2+34430004
+82+2+34430005

日本
東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエス
コンタクトセンター: 0120-380-495
info@os-worldwide.com
www.os-worldwide.com

台湾
12F., No.213, Sec. 3, Beixin Rd.,
Xindian Dist., New Taipei City 231,
Taiwan, R.O.C.
www.optoma.com.tw
+886-2-8911-8600
+886-2-8911-6550
services@optoma.com.tw
asia.optoma.com

香港
Unit A, 27/F Dragon Centre,
79 Wing Hong Street,
Cheung Sha Wan,
Kowloon, Hong Kong
+852-2396-8968
+852-2370-1222
www.optoma.com.hk

中国
5F, No. 1205, Kaixuan Rd.,
Changning District
Shanghai, 200052, China
+86-21-62947376
+86-21-62947375
www.optoma.com.cn



P/N:36.7FN01G001-A

www.optoma.com